



玉名市は

こんなことをやっています

平成21年度玉名市予算説明書



はじめに

玉名市民の皆さんをはじめ、玉名市に関わる個人団体の皆さんには、日頃から玉名市の発展、まちづくりにご協力を頂きまして、厚くお礼申し上げます。

玉名市が合併し3年半が経過しておりますが、「県北の都」として『第1次玉名市総合計画』を基本とし、様々な事業に取り組んでいます。その様々な事業に取り組むうえで、大事なものは予算です。皆さんも家計をやりくりする際、財布の中身や預貯金と相談されると思いますが、市も同じように1年間の予算を立て、必要な事業を行っています。

玉名市の平成21年度一般会計の予算は前年度比1.1%増の270億800万円となっています。この限られた予算の使いみちは、予算編成時点における事実、見通しを基礎として見積もられ、年度開始前に市議会へ提案し、市議会の議決により成立します。

今回の予算説明書では、『第1次玉名市総合計画』に基づき、平成21年度にどのような事業を予定しているかを皆さんにお知らせします。

昨年に引き続き予算の抜粋という形で編集しました。お気付きの点がありましたらご意見をお寄せください。

平成21年3月

玉名市役所 総務部 財政課

電話番号：0968-75-1112

e-mail :zaisei@city.tamana.lg.jp

平成21年度予算説明書 目次

大分類	中分類	事業名	事業費 (千円)	頁	
I. 便利で快適な まちづくり 2,794,243 千円	1. 道路交通体系の整備 1,759,252 千円	玉名バイパス建設促進・用地取得事業	62,321	5	
		岱明玉名線	554,000	5	
		都市計画道路の整備	524,928	6	
		都市計画区域見直し事業	166	6	
		生活道路網の整備	547,032	7	
		橋りょう維持事業	6,000	7	
		期成会等負担金	734	8	
		県営道路事業負担金	58,700	8	
		県営農免道路整備事業負担金	5,371	8	
	2. 公共交通の充実 672,602 千円	新幹線新玉名駅周辺の整備	612,000	9	
		福祉送迎バス事業	5,145	10	
		バス路線網の整備	55,457	10	
	3. 魅力ある住環境の整備 101,501 千円	定住化促進事業	371	11	
		ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業	4,000	11	
		宅地開発事業特別会計	5,000	12	
		高齢者と子どものふれあい事業	2,498	12	
		公営住宅改修工事等	89,632	12	
	4. 公園緑地等の整備 105,876 千円	公園管理事業	55,782	13	
		都市公園バリアフリー化等整備事業	40,000	13	
		花のあるまちづくり推進費	6,494	14	
		花づくり会補助金	600	14	
		花苗栽培事業	3,000	14	
	5. 情報・通信基盤の整備 155,012 千円	岱明地区過年度数値情報化	13,000	15	
		情報・通信ネットワークの整備、情報サービスの充実	142,012	15	
	II. 人と自然にやさしい 環境のまちづくり 7,911,901 千円	1. 自然環境の保全	豊かな自然環境の保全	4,448	16
		2. 環境保全への意識啓発	地域環境保全行動計画策定	1,512	16
		3. 新エネルギーの導入	菜の花プロジェクト	1,567	17
4. 上水道・下水道の整備促進 5,634,583 千円		簡易水道事業会計	38,689	17	
		水道事業会計	1,526,649	18	
		下水道事業会計	3,047,059	19	
		浄化槽整備事業特別会計	35,387	19	
		浄化槽設置整備費事業	70,548	19	
		農業集落排水事業特別会計	916,251	20	

大分類	中分類	事業名	事業費 (千円)	頁	
Ⅱ. 人と自然にやさしい 環境のまちづくり 7,911,901 千円	5. 安全安心なまちづくり 1,166,919 千円	地域防災組織及び防災体制の強化	919,417	20	
		交通安全対策の強化	25,016	21	
		防犯対策の強化	19,308	21	
		災害時要援護者管理システム	373	21	
		岩崎地区排水路整備事業	160,000	22	
		河川事業	12,805	22	
		悪用水路事業	30,000	23	
	6. ごみ・し尿処理と再資源化 の推進 1,102,872 千円	循環型社会システムの構築	3,657	23	
		ごみ処理システムの確立	934,921	24	
		し尿処理施設の充実	164,294	24	
	Ⅲ. 人をはぐくむ まちづくり 924,708 千円	1. 学校教育の充実 593,672 千円	教育研究所費	425	25
			特色ある学校づくり事業	1,800	25
			適応指導教室指導員活用事業	3,009	25
学校図書の充実			32,917	25	
教諭補助員の配置事業			26,274	26	
放課後子ども教室推進事業			961	26	
小学校施設整備事業			528,286	26	
2. 社会教育の充実 134,883 千円		生涯学習基盤の整備	52,798	27	
		図書館運営事業	77,224	27	
		子ども議会の開催	100	28	
		人権教育・啓発事業	3,261	28	
		人材育成基金助成金	1,500	28	
3. 社会体育の充実 114,205 千円		社会体育施設の充実	79,841	29	
		生涯スポーツの推進	23,045	29	
		社会体育の組織の強化と指導者の育成	11,319	30	
4. 文化・芸術の振興 43,366 千円		歴史・文化施設の充実	39,422	30	
		市民文化活動の振興	3,004	31	
		無形文化財、伝統芸能の支援	940	31	
5. 国際交流の推進 34,583 千円		外国青年招致事業(ALT)	30,799	31	
		国際交流活動の推進	1,784	32	
		国際交流奨励費補助	1,000	32	
		グレン・ミラー記念館建設寄付金	1,000	33	
6. 「音楽の都 玉名」づくり 3,999 千円		グレンミラー音楽祭	1,500	33	
		玉名市民音楽祭	1,981	34	
		NHKラジオ公開放送	518	34	

大分類	中分類	事業名	事業費 (千円)	頁
IV. 活力とにぎわいのあ る産業のまちづくり	1. 農林業の振興 686,579 千円	主要農産物の振興(土地利用型作物・野菜・果樹・畜産)	178,856	35～36
		環境にやさしい農業の推進	600	37
		有害鳥獣捕獲	1,284	37
		市土地改良事業	38,430	37
		市土地改良施設整備事業	22,069	38
		県営土地改良事業	76,401	38
		排水施設維持管理事業	87,986	38
		農地・水・環境保全向上対策事業	23,560	38
		村づくり交付金事業	101,000	39
		農山漁村活性化プロジェクト交付金事業	41,410	39
		圃場整備事業	69,237	39
		新たな経営安定対策への取組み	33,159	40
		生産・流通体制づくりと地産地消の展開	625	40
		ふるさとセンターY・BOX	1,900	41
		郷〇市	0	41
	森林の多面的活用と林道整備	10,062	41	
	2. 水産業の振興 318,293 千円	漁場環境の保全	83,500	42
		水産基盤整備の推進	230,000	42
		磯の里の管理	3,843	42
		内水面漁業の振興	950	43
	3. 製造業・工業の振興 243,094 千円	企業誘致の推進	116,094	43
		地場企業の育成・企業家支援	127,000	43
	4. 商業の振興 26,930 千円	各店舗の魅力を高める商業・商店街づくり	26,750	44
		多重債務相談業務	180	44
	5. 観光の振興 25,106 千円	観光組織体制の強化	11,600	45
		草枕温泉てんすい	0	45
草枕交流館費		4,569	46	
薬草推進事業		1,520	46	
九州新幹線活用事業		1,656	46	
特産・物産品の開発、促進		5,761	47	
V. いきいきと暮らせる 福祉のまちづくり	1. 保健医療体制の充実 534,840 千円	保健・医療供給体制の整備	410,982	48
		疾病に応じた保健医療対策の推進	110,180	48
		人間ドックの充実	13,678	48
1,300,002 千円	8,807,928 千円			

大分類	中分類	事業名	事業費 (千円)	頁
V. いきいきと暮らせる 福祉のまちづくり 8,807,928 千円	2. 保健活動の推進 6,104,067 千円	妊婦健診の充実	60,330	49
		乳幼児・少年期対策	11,446	49
		青壮年期・中年期対策	134,960	49
		食育の推進	648	50
		介護保険給付費、地域支援事業	5,896,683	50
	3. 社会福祉の充実 1,299,021 千円	保育体制の推進	110,480	50
		子育て支援体制の充実と環境整備	131,651	51
		ひとり親家庭支援事業の充実	14,895	51
		多子世帯子育て支援の充実	1,278	52
		後期次世代育成支援行動計画策定	3,209	52
		緊急通報体制等整備事業	2,494	52
		老人クラブ補助金	13,299	53
		高齢者住宅改造給付費	4,430	53
		介護予防事業拠点施設整備費補助金	900	54
		障害のある人の自立支援体制の充実	993,824	54
		第2期障害福祉計画の策定	2,936	54
		相談支援事業	17,625	55
		九州看護福祉大学との連携強化	2,000	55
	4. 社会保障の充実	生活保護事業	870,000	55
	VI. みんなで進める 協働のまちづくり 125,814 千円	1. 協働のまちづくり 12,757 千円	市民活動支援サイト「たまりん」運営費	1,082
玉名21の星事業助成金			11,675	56
2. 人権啓発の推進		人権推進事業	9,952	56
3. 男女共同参画社会の推進		男女共同参画社会づくり事業	994	57
5. 情報公開の推進 32,913 千円		広報事業	26,150	57
		公会計制度導入事業	6,763	58
4. 行財政運営の効率化		庁舎建設費事業	69,198	58

◆資料	当初予算総括表	59
	一般会計歳入歳出予算内訳表	60
	グラフ(歳入歳出予算)	63
	基金の動向	66
	地方債の動向	67

※今回の予算説明書は、第1次玉名市総合計画に基づき、事業を抜粋していますので、事業費総額は当初予算総額とは一致しませんのでご了承ください。

1. 便利で快適なまちづくり

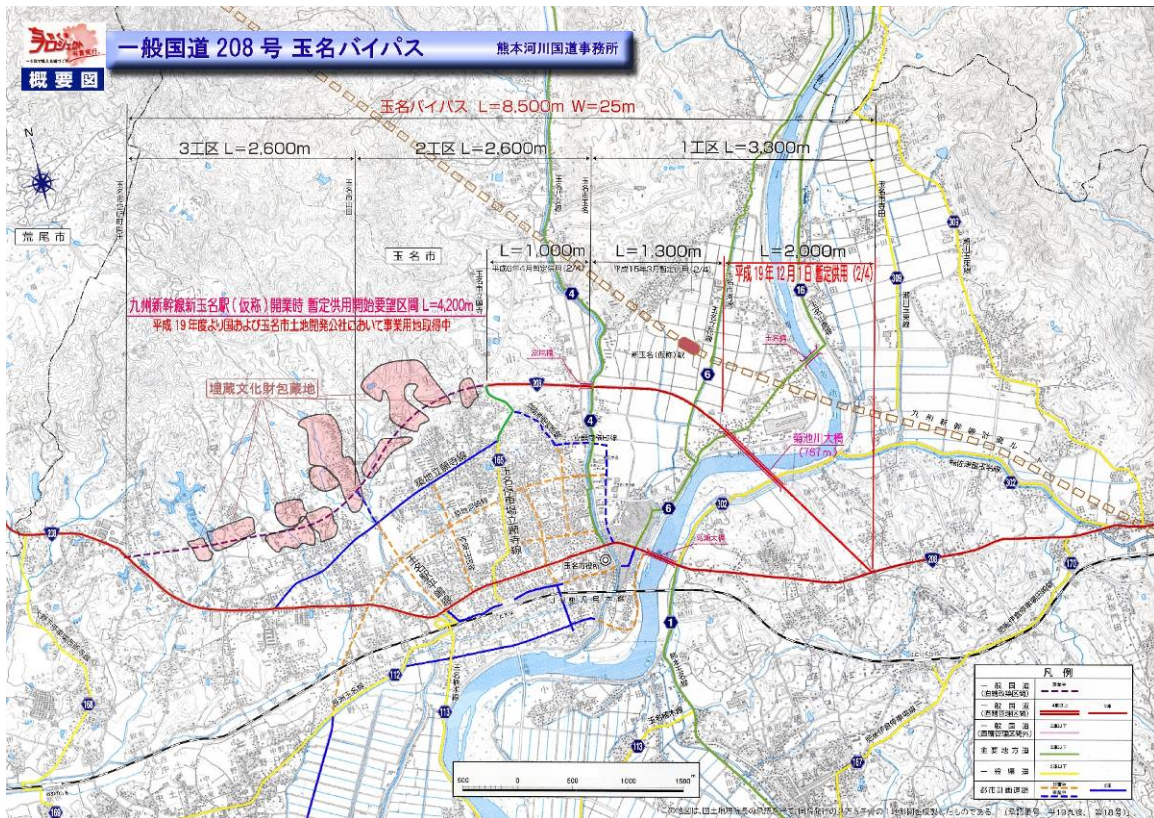
1. 道路交通体系の整備

玉名バイパス建設促進・用地取得事業
事業費・・・62,321千円

担当課・・・バイパス推進室

玉名バイパスは、慢性化する国道208号の交通渋滞の緩和、及び交通事故の抑止を目的に、昭和49年度に事業化され、現在は九州新幹線新玉名駅へのアクセスルートと位置づけられた重要な幹線道路です。全長8.5kmのうち、平成19年度までに寺田～立願寺までの4.3kmが暫定2車線で供用を開始しました。残る岱明町開田までの4.2kmについて、国と連携しながら早急な用地の取得を行い、九州新幹線の全線開業に合わせた供用を目指します。

また、国の予算確保のために、期成会等による提言活動を推進するなど、建設促進に努めます。



岱明玉名線

事業費・・・554,000千円

担当課・・・土木課

新地域の骨格を形成する幹線道路は、東西方向に走る国道208号及び国道501号を位置づけ、岱明玉名線を南北方向の幹線道路として整備しています。

これにより、主要な交通結節点を結ぶアクセス道路として、物流及び交通の活性化に寄与するよう努めます。

現在、国道501号から県道長洲玉名線までの2,600mが完成し供用開始をしているところであり、残りの国道208号線までの1,100mを平成27年度完成予定で事業を進めているところです。



岱明玉名線（一部完成）

1. 便利で快適なまちづくり

都市計画道路の整備

事業費・・・524,928千円

担当課・・・都市計画課

都市計画道路は、市民のみなさんが安全で便利が良く、快適に暮らせるようにするための、将来のまちづくりの基盤となるものです。このため、時代にふさわしい見直しを図りながら、計画的な整備を進めています。

【主な事業】

立願寺横町線：期間 H18～H23 年度

平成 23 年春九州新幹線鹿児島ルート全線開業に伴い九州新幹線新玉名駅から温泉街、公共文化施設集積ゾーン、市街地、国道208号線へアクセスする道路を整備します。

境川山田線：期間 H18～H22 年度

宅地化が進む築山地区を通り、都市計画道路築地立願寺線と玉名バイパスを結び九州新幹線新玉名駅へアクセスする道路を整備します。



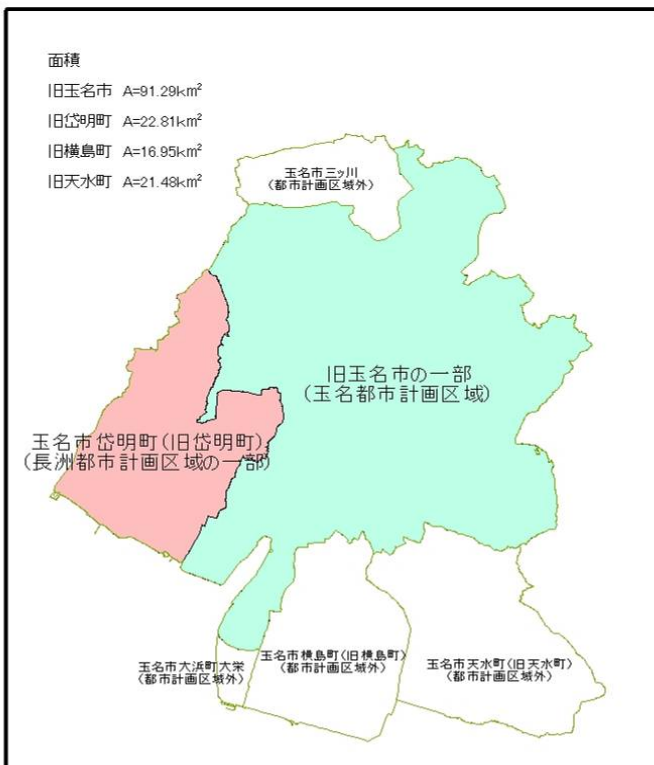
立願寺横町線（一部完成）

都市計画区域見直し事業

事業費・・・166千円

担当課・・・都市計画課

参考 玉名市の都市計画区域（現在）



現在の玉名市では、玉名都市計画区域と長洲都市計画区域の岱明地区の2つにわかれており、また、大栄地区、三ツ川地区が区域外であるほか、横島自治区、天水自治区の範囲については、合併によって都市計画区域を定めることができるようになりました。

玉名市全域を一体の都市として、誰もが暮らしやすく、快適なまちづくりを計画的に進めるため、都市計画区域の見直し事業を行います。

1. 便利で快適なまちづくり

生活道路網の整備

事業費・・・547,032千円

担当課・・・土木課

道路整備費(市単独事業)

・・・447,919千円

道路維持管理費

・・・99,113千円

生活道路網の整備では、市道の拡幅工事を行ったり、舗装を新しくするなど、市民生活に最も密着した生活道路を計画的に整備し、市民の利便性の向上と安全の確保に努めています。

道路維持では、市道の安全を守り、快適に利用できるよう、市内のパトロールを行い、破損箇所等の補修・除草(一部)、市道に付随する街路樹・街路灯・地下道などの維持管理を行っています。また、地元住民で、里道・水路を整備、補修される際必要となる機械借上げ、原材料の支給を要綱に基づき行っています。

○拡幅後舗装を新しくした市道です。



橋りょう維持事業

事業費・・・6,000千円

担当課・・・土木課

橋りょう維持事業とは、老朽化した橋りょうの長寿命化や耐久性の向上のため、構造物の劣化の予防や補修を行う事業です。

これにより、橋りょうの安全性を確保し、通行車両や歩行者・自転車等が安心して通行できるように努めます。



1. 便利で快適なまちづくり

期成会等負担金

負担金・・・734千円

担当課・・・土木課

期成会の目的は、周辺市町と一体となり既存の道路整備や新設改良の促進を図るため、道路財源の確保及び道路予算の拡大等について、国・県及びその他関係機関に積極的な要望・提言を行うことにより、地方道路に対しての道路財源が確保され、事業推進がスムーズに図られるよう活動しています。その活動を行うための費用として各市町よりの負担金を基に運営されています。

- ・玉名立花線促進期成会負担金 200千円
- ・県北横断道路推進期成会負担金 10千円
- ・国道501号線整備促進期成会負担金 250千円
- ・有明沿岸道路建設促進期成会負担金 155千円
- ・九州国道協会負担金 60千円
- ・道路利用者協会負担金 19千円
- ・日本道路協会特別会員負担金 30千円
- ・九州地区用地対策連絡会負担金 10千円



県道玉名立花線

県営道路事業負担金

負担金・・・58,700千円

担当課・・・土木課



県道玉名立花線（一部完成）

この事業は、毎年市からの要望を基に県が計画的に行う事業で、県道に関する道路の拡幅、側溝の改良、舗装を新しくするなど、利便性の向上と安全の確保を目的に改善を行う事業であり、その事業に対する費用の一部を市から負担しています。

県営農免道路整備事業負担金

負担金・・・5,371千円

担当課・・・耕地課

熊本県が行う農業農村整備事業の事業費の10%を玉名市が負担します。

この事業により農道を整備し、広域流通施設の機能を発揮させ（流通コストの削減及び高品質農産物の生産による生産性の向上）、地域農業を活性化させる事業です。



北牟田尾田農免道路

1. 便利で快適なまちづくり

2. 公共交通の充実

新幹線新玉名駅周辺の整備
事業費・・・612,000千円

担当課・・・新幹線推進課

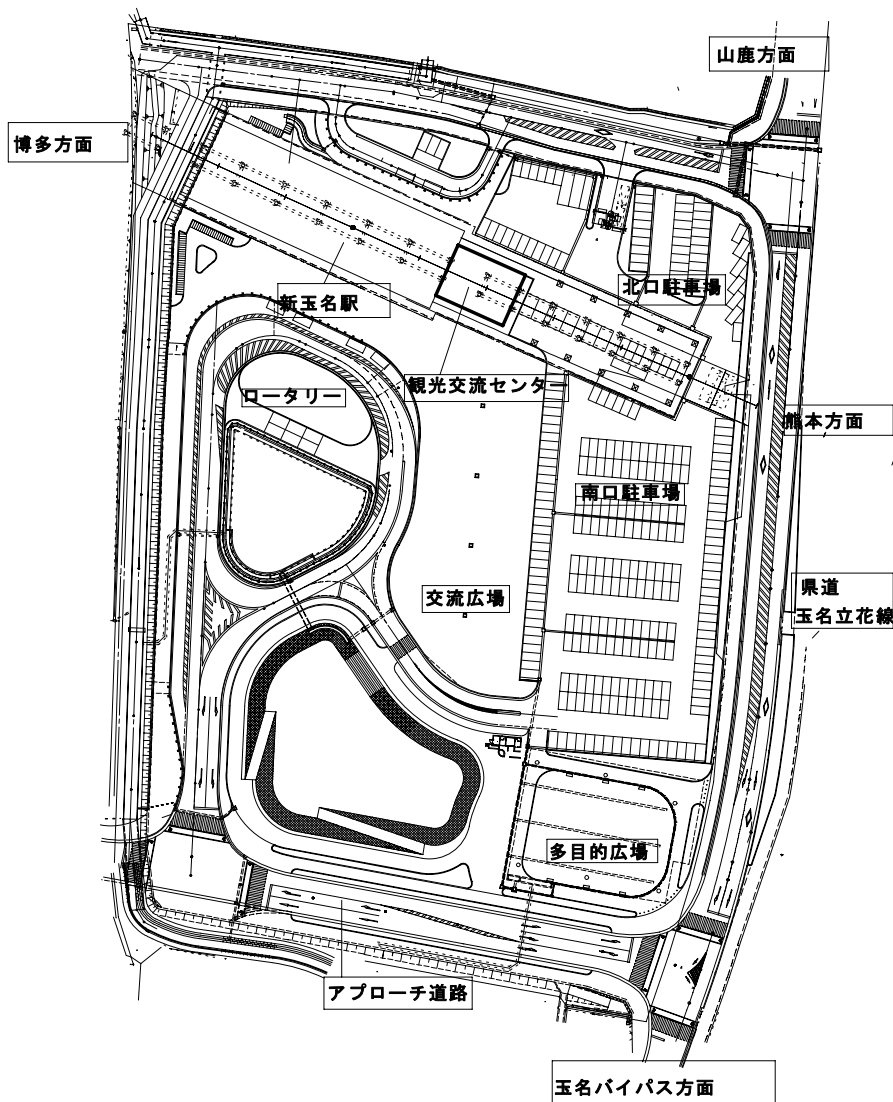
平成 23 年春に予定されている九州新幹線鹿児島ルート の全線開業に向け、九州新幹線新玉名駅周辺の 4ha に駅前広場や駐車場などを整備します。

平成 19 年度までに文化財の発掘調査も終わり、平成 22 年度までに周辺整備工事を行います。

【主な事業】

・新玉名駅前公園整備 (0.9ha)	事業費:108,000千円
・新玉名駅前駐車場整備(270 台)	事業費:17,600千円
・シェルター(屋根)等施設整備(710 m ²)	事業費:206,300千円
・大坊迫間線整備(延長 175m)	事業費:40,400千円
・新玉名停車場線整備(延長 145m)	事業費:24,600千円
・観光交流センター整備(400 m ²)	事業費:100,500千円
・九州新幹線鉄道建設負担金	事業費:114,600千円

新玉名駅前広場基本レイアウト



1. 便利で快適なまちづくり

福祉送迎バス事業

事業費・・・5,145千円

担当課・・・高齢介護課

合併前の福祉バスは、旧玉名市内13地区の高齢者の温泉施設(13地区より福祉センター)への無料の送迎バスとして運行していました。合併後は、旧玉名市、旧3町の市民(高齢者)の交流を目的に温泉施設への送迎バスとして、福祉センターから岱明、横島、天水の温泉施設への運行を平成19年4月から開始しました。

福祉バスは、これまで自家用車や公共機関の利用ができなかった高齢者が、送迎福祉バスを利用し外出することにより、地域間の交流、生きがい作り、健康増進を目的に運行しています。また、高齢者の交流を促進する観点から岱明の「潮湯」、横島の「ゆとりーむ」、天水の「老人の憩いの家」を結ぶ横のラインを計画しています。

今後、さらに福祉バスの利用について、市民に周知を図り、広く浸透させます。



各温泉施設を結ぶ福祉バス

バス路線網の整備

事業費・・・55,457千円

担当課・・・企画課

地方バス路線維持費等補助金

53,428千円

天水・河内みかんタクシー運行補助金

2,029千円



(路線バス)

(地方バス)

地域において必要不可欠な公共交道路線の維持を図り、地域住民の生活交通の確保や福祉の向上のためバス事業者に補助金を交付し、路線バスの運行しています。

(みかんタクシー)

玉名市天水町及び熊本市河内町において、既存の路線バスが廃止になり、他に代替可能な公共交通機関がない地域の生活交通の確保を図ることを目的に、事前予約制の乗合タクシーを運行しています。

1. 便利で快適なまちづくり

3. 魅力ある住環境の整備

定住化促進事業

事業費・・・371千円

担当課・・・政策推進課

定住促進にあたっては、まず「住みたいと思わせるまちの魅力を高める」ことを基本に、関係する部署、団体や個人が連携して取り組んでいく必要があります。その上で、定住希望者に対してこれらの情報を的確に伝達し、本市への定住意欲を高め、定住行動へと結び付けていく必要があると考えています。

そこで、東京や大阪の大都市圏において開催される定住関係のフェアで相談コーナーを設け、定住希望者に直接情報を提供します。



ふるさと回帰フェア自治体相談コーナーの様様

ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業

事業費・・・4,000千円

担当課・・・住宅課

高齢者や障害者の方をはじめ誰もが円滑に利用できる建築物の整備を促進するために、民間の事業者の方が、ユニバーサルデザイン計画書(誰もが利用しやすい建物となるように、すべての人に簡単・快適・安全などの基本的な視点について、施設整備の考え方や具体的な整備内容を記載した計画書)に基づき、国のバリアフリー法や熊本県のやさしいまちづくり条例に定められた不特定多数の人が利用する建物を、玉名市内に新築・増改築・改修する場合に、補助対象となる経費の2/3を交付します。なお、限度額は400万円で、建物の用途によっては補助の対象とならないものもあります。

【玉名市の事例】



敷地内通路 着工前



建物出入口 着工前



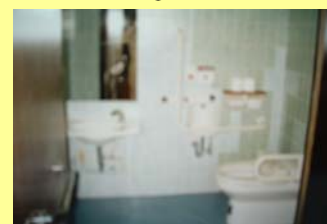
便所 着工前



敷地内通路 しゅん工



建物出入口 しゅん工



便所 しゅん工

1. 便利で快適なまちづくり

宅地開発事業特別会計

事業費・・・5,000千円

担当課・・・天水建設経済課

玉水ニュータウンは、高台に位置し眺めも良く、小学校もすぐ近くに 있습니다。全区画 100 坪以上確保しており、ガーデニング等をゆっくりと楽しむことができます。

29 区画を整備し、残り2区画が発売中です。



玉水ニュータウン

高齢者と子どものふれあい事業

事業費・・・2,498千円

担当課・・・高齢介護課

現在、少子高齢化に伴う高齢者の生きがい作りが地域の課題で、隣人関係の希薄化による高齢者の自宅引きこもりが危惧されています。一方で、少子化により兄弟の少ない子どもたちが増加しており、テレビやゲームなど一人遊びが主流で、ほとんどの子どもたちは、昔遊びを知りません。

そのような現状から、地域の高齢者が直接子どもたちに本の読み聞かせや、高齢者と子どもたちによる料理・お菓子作り教室を開いたり、クリスマス会、楽しい昔話を伝える交流会などの機会を作り子どもと高齢者との世代交流活動を地域ぐるみで推進し、高齢者の生きがいを高めるとともに子どもの健全育成を図ります。

事業については、市社会福祉協議会に委託し、一本松団地ふれあい交流館において指導員2名が交代で火曜日から土曜日までの午前10時から午後6時まで常駐しています。



高齢者と子どもたちの交流の場となっている
一本松団地ふれあい交流館

公営住宅改修工事等

事業費・・・89,632千円

担当課・・・住宅課

既存の市営住宅の活用を図るために策定した「ストック総合活用計画」を基に、建設から約30年経過して劣化が見られる明神尾団地5号棟・6号棟の外壁や防水などの改修工事を行い、安全性や耐久性等の向上を図ります。

下水道整備促進事業により旧岱明町扇崎地区の下水道管の整備が施工されるにあたり、明神尾団地の生活環境向上を図るため、排水管を公共下水道に接続し既存汲み取りトイレの改修設計を行うものです。

現在、市営住宅は32団地1,234戸を管理しています。

この中には大倉・一本松団地等昭和30年から50年代に建てられた住宅が全体の約8割を占めていることもあり、劣化や故障等に伴う修繕が必要となっています。



明神尾団地5号棟



明神尾団地6号棟



明神尾団地



明神尾団地

1. 便利で快適なまちづくり

4. 公園・緑地等の整備

公園管理事業

事業費・・・55,782千円

担当課・・・都市計画課

玉名市には、総合公園である蛇ヶ谷公園や、桃田運動公園、花しょうぶ園がある裏川水際緑地、それぞれの地区に36ヶ所配置されている街区公園などがあります。

市民のみなさんが、公園を憩いの場として、また、レクリエーションやコミュニティ活動の場として安心して利用できるように日常の管理や遊具の修繕などを行っています。



花しょうぶが咲く裏川水際緑地

都市公園バリアフリー化等整備事業

事業費・・・40,000千円

担当課・・・都市計画課

スポーツ振興課



園路などの
バリアフリー化

都市公園は、身近なレクリエーションや憩いの場として設置されており、多くの市民に利用されています。

さらに、誰もが使いやすく、安全・安心に利用できるようにするため、園路などのバリアフリー化を図り、また、遊具などの施設を長持ちさせたり、新しくする事業を行います。

平成21年度には、バリアフリー化整備の計画や、施設の長寿命化を図る計画をたて、平成22年度から25年度にかけて、蛇ヶ谷公園や桃田運動公園、古閑近隣公園などの整備を進めます。

遊具などの
改築・更新



1. 便利で快適なまちづくり

花のあるまちづくり推進費

事業費・・・6,494千円

担当課・・・都市計画課

花壇を飾る季節の花々を、丹精こめて種から育てています。育てた花は、菊池川河川敷駐車場・蛇ヶ谷公園・桃田運動公園・市役所庁舎内の花壇へ植え付けています。

また、市内の花づくり団体に、花づくりに必要な花の種・土・肥料などの購入のお手伝いをしています。花づくり団体に育てられた花は市内の各花壇に植えられています。冬から春にかけてはパンジーやハボタン、初夏から秋にかけてはマリーゴールドやサルビアの花たちが玉名のまちを美しく彩ります。

さらに、新たな花づくり団体の支援の用意も整えて、さらなる「花の都玉名」づくりを進めます。



季節の花々を丹精込めて育てています。



花づくり会補助金

事業費・・・600千円

担当課・・・横島市民福祉課



「花づくり生き生きハウス」を利用し四季折々の花を栽培することにより、市民の健康づくり及び環境美化に対する関心を高め、心豊かな住みよい生活環境及び自身の健康づくり、また、介護予防の一環として高齢者の引きこもりを防ぐため、花いっぱい運動を推進しています。

市内各地がきれいな花で飾られます。

花苗栽培事業

事業費・・・3,000千円

担当課・・・天水総務振興課

花工房てんすいでは、「花の館」上の育苗ハウスで苗を育て、道路沿いや、公共施設、ポケットパークなどへ季節の花を植栽することを活動の中心に置いて、花いっぱい運動を展開しています。また、小中学校の新入生や独り暮らしのお年寄りなどに鉢植えをプレゼントしたり、各種イベント会場を花で飾るなど様々な活動をしています。



保育所への花鉢配布

6. 情報・通信基盤の整備

1. 便利で快適なまちづくり

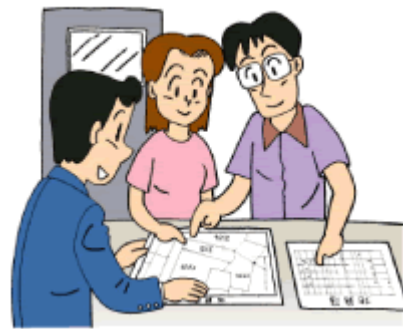
岱明地区過年度数値情報化

事業費・・・13,000千円

担当課・・・土木課

昭和41年から昭和56年にかけて実施された旧岱明町における地籍調査の成果を数値情報化し、各種土地行政の基礎資料として利活用できるようにします。今後は、官民境界が座標で管理できるようになり、境界の確認や市有財産の保全等に役立ちます。

なお、今回の事業により、玉名市全域の数値情報化が完了します。



境界の確認

情報・通信ネットワークの整備、情報サービスの充実

事業費・・・142,012千円

担当課・・・情報管理課

秘書課

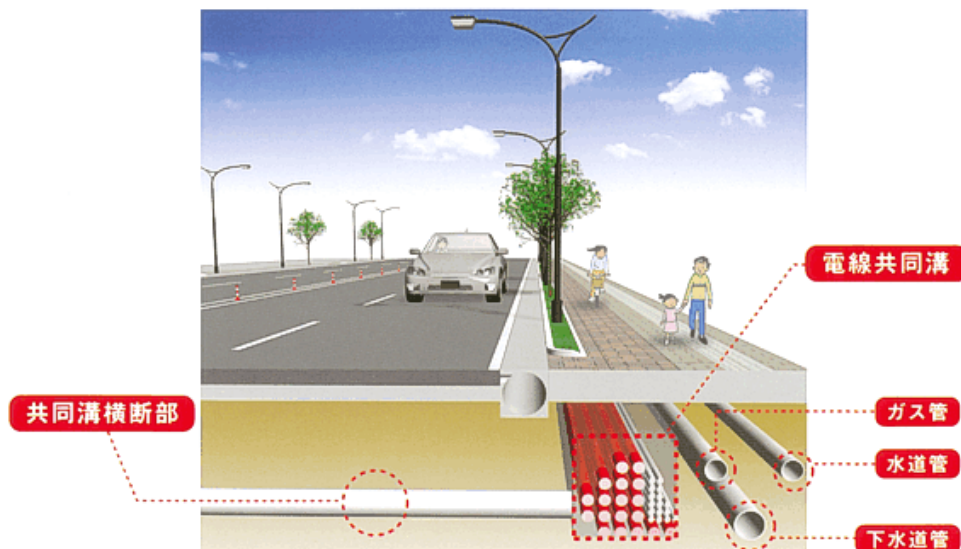
現在、国道208号の玉名市高瀬から玉名市中までの区間で、電線共同溝事業が実施されています。電線共同溝とは、道路上の電力線や通信線を地中化するために、国によって敷設される地下管路のことです。電力線や通信線を地中化することによって電柱が撤去されるため、都市景観の向上や歩道の安全性の向上が図られます。

また、地中化すると台風などの災害の影響を受けにくくなるため、断線などの被害が少なくなります。

玉名市もこの区間に、市の外局施設や小中学校を相互に接続するための光ファイバケーブルを敷設していますので、この事業に共同参画し、9,528千円の事業費で本年度、光ファイバケーブルの地中化を進めていきます。

その他、情報推進事業費で、131,045千円、ホームページの保守で、1,439千円の予算で、事業の運用を行います。

電線共同溝イメージ図



～国土交通省ホームページから～

II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

1. 自然環境の保全

豊かな自然環境の保全

事業費・・・4,448千円

担当課・・・環境整備課

【主な経費】油流出対策関係経費（498）
菊池川流域同盟負担金（1,400）
菊池川と裏川を美しくする会報償費（50）
廃油石鹸製作経費（855）
菊池川流域清流保全協議会負担金（40）

地下水・河川水・土壌調査等（455）
水援隊報償費（600）
繁根木川を美しくする会報償費（50）
エコの環たまな補助金（500）

本市の豊富で良質な地下水を保全するため、県と連携して地下水の採取量・水質検査を実施し地下水の汚染防止と保全対策を推進します。

菊池川流域同盟の活動においては、水質調査、清掃事業、廃油石鹸の利用促進、功労者表彰、水援隊事業のほか、「菊池川の日」事業を実施し、環境団体と連携して河川浄化の意識の啓発を行います。

また、河川等での水質事故（油流出）については、関係機関との連携による迅速な処理に努めます。

市域の地球温暖化対策については、環境応援団「エコの環たまな」との共同により各種温暖化対策事業を展開していきます。



菊池川流域同盟による植樹事業

2. 環境保全への意識啓発

地域環境行動計画策定

事業費・・・1,512千円

担当課・・・環境整備課



小学生の水環境学習

地域環境行動計画は市民・事業者・行政の共同により策定し、実行に移していくプロセスで、環境問題への危機感を共有しながら、身近なところから何ができるか、という共通認識づくりを進めます。

また、玉名市の望ましい環境像を示した上で、市民・事業者・行政が達成すべき目標・具体的施策を定め、各分野の取組みの体系を示すことを基本的な視点に置き、本市らしい計画の策定を目指していきます。

【主な経費】

地域環境行動計画印刷製本費 1,512千円

II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

3. 新エネルギーの導入

菜の花プロジェクト

事業費・・・1,567千円

担当課・・・企画課



菜の花プロジェクトで製造した「なたね油」

菜の花プロジェクトとは、菜の花を栽培し、菜種を収穫。収穫した菜種から菜種油を製造し、学校給食等で利用。また、使用後の廃食油を回収し、廃食油から BDF(バイオディーゼル燃料)を製造。そして、製造した BDF を公用車等の燃料として利用し、資源を循環させる一連のサイクルの形成を目指すもので、農地の活用や食育の推進、景観向上の効果もあります。

平成 21 年度の事業では、昨年度作付した菜の花から菜種を収穫し、菜種油を製造します。また、平成 21 年度の作付から場所を九州新幹線新玉名駅周辺から菊池川河川敷(大浜橋付近、鶴の河原、ブリジストン熊本工場付近)に移して栽培する予定です。

4. 上水道・下水道の整備促進

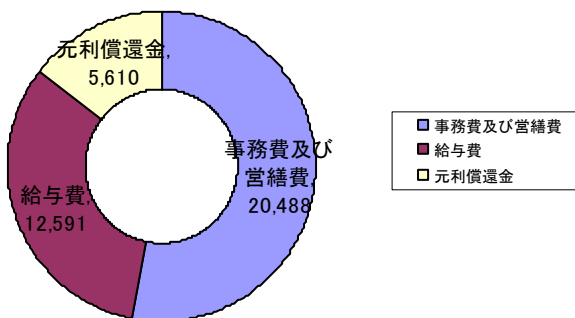
簡易水道事業会計

事業費・・・38,689千円

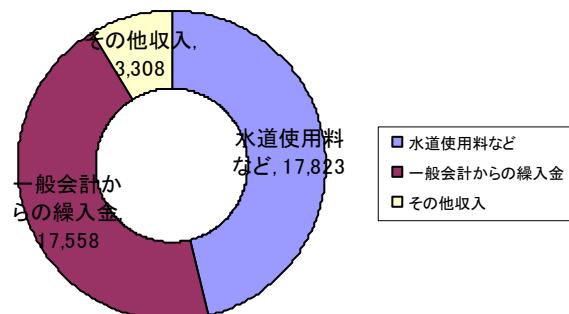
担当課・・・水道課

住民のみなさんに清潔で安全な水を供給するため、施設の維持管理や修繕等、また、末端の蛇口から行う水質検査(毎月1回)、水源地の原水の水質検査(年3回)を行い、水道水の安全性を確認しています。

歳出 38,689(千円)



歳入 38,689(千円)



II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

水道事業会計

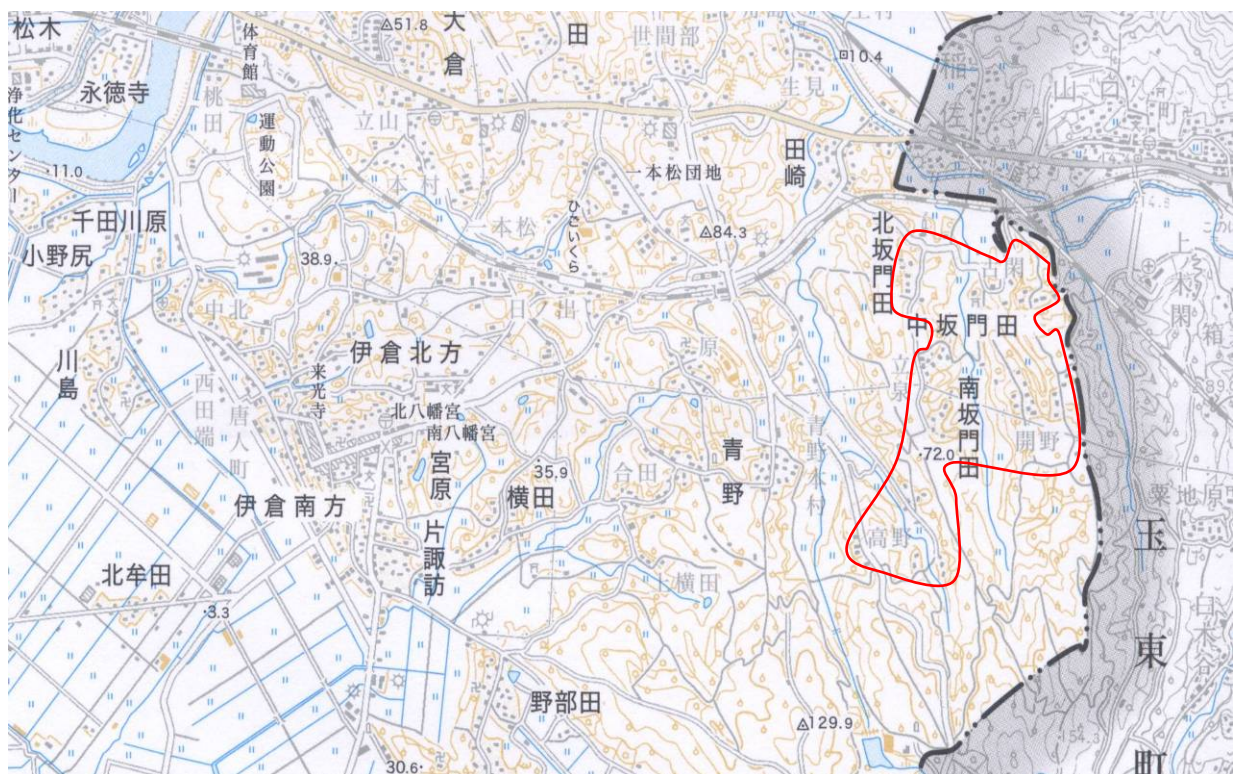
担当課・・・水道課

事業費・・・1,526,649千円

水道事業は、未普及地域の解消、給水区域内の老朽化した配水管の敷設替え、地域開発に伴う配水管の新設に努めます。

【主な事業】

- ・八嘉東地区簡易水道施設整備事業(平成19年度～22年度)(事業費175,272千円)・・・安全な水質の確保及び安定した水の供給を行うため、本年度より、工事に着手いたします。
- ・配水管布設事業(事業費19,200千円)・・・九州新幹線新玉名駅建設に併せて配水管の新設を行います。
- ・配水管布設替事業(事業費40,000千円)・・・国道208号玉名バイパス築造工事に併せて配水管の布設替えを行います。
- ・箱谷地区簡易水道施設整備事業(平成21年度～23年度)(事業費32,000千円)・・・安全な水質の確保及び安定した水の供給を行うため、本年度は、認可区域の変更、実施設計業務等の委託及び、用地買収を行います。



八嘉東地区簡易水道施設整備事業区域図

II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

下水道事業会計

担当課・・・公共下水道課

事業費・・・3,047,059千円

合併による区域の変更に伴う計画の見直しを行いながら効率的な下水道整備促進を図ります。

【主な事業】

- ・下水道整備促進事業(事業費 230,000 千円)・・・事業認可を受けた区域内で未整備地区に下水道管を設置する工事を行います。平成21年度は、旧玉名市の玉名地区や旧岱明町の三崎地区などの整備を計画しており、生活環境の改善を図っていきます。(H21 整備予定面積:7.55ha、管渠延長:1,579m)
- ・玉名市浄化センター改築更新事業(事業費 268,000 千円)・・・老朽化して稼働効率が悪くなった機械設備等を新しいものに入れ替え、汚水処理がスムーズに行えるように努めます。
- ・下水道施設維持管理業務(事業費 274,104 千円)・・・管渠や処理場の維持管理や修繕等を行います。
- ・繰上償還(事業費 530,389 千円)・・・平成 19 年度から平成 21 年度までの 3 カ年で公的資金補償金免除繰上償還を実施し、地方債の金利に係る負担軽減を図ります。平成 21 年度分として財政融資資金を低利資金に借り換え、繰上償還を行います。



玉名市浄化センター内機械設備

浄化槽整備事業特別会計

担当課・・・地域下水道課

事業費・・・35,387千円

浄化槽整備事業は、玉名市天水町の農業集落排水事業区域外で、設置者の申請により玉名市が合併浄化槽の設置及び維持管理を行うものです。平成21年度は合併浄化槽17基の設置を計画しています。

浄化槽設置整備事業

担当課・・・地域下水道課

事業費・・・70,548千円

浄化槽設置整備事業は、旧玉名市、旧岱明町の下水道事業区域、旧天水町・旧横島町の農業集落排水事業区域以外(ただし、7年以上下水道事業が実施できない区域は除く)で申請があった合併浄化槽設置について補助を行うものです。平成21年度は179基の補助を計画しています。

II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

農業集落排水事業特別会計

事業費・・・916,251千円

担当課・・・地域下水道課

農業集落排水資源循環統合事業は、採択を受けた区域内の下水道を整備することにより、農村環境改善を目的として行うものです。平成21年度完成予定で、玉名市天水町尾田川左岸地区汚水処理場の機能調整及び、尾田川左岸地区の下水管路工事をを行います。また、横島町京泊地区汚水処理場では、流入戸数増加に対応する機能強化工事をを行います。

農業集落排水事業維持管理業務では、稼働中の管路・汚水処理施設の維持管理や修繕を行います。



天水町尾田河左岸地区汚水処理場

5. 安全安心なまちづくり

地域防災組織及び防災体制の強化

事業費・・・919,417千円

担当課・・・総務課



訓練に励む消防団員

複雑多様化する災害態様に対応するため、常備消防の充実・強化を図るとともに、地域防災組織の要である玉名市消防団の充実強化を進めます。

また、防災行政無線の充実及び洪水ハザードマップの見直し(これまでの菊池川に加え繁根木川、木葉川、行末川、境川、唐人川を追加)を行い、災害時における被害の軽減を図ります。

【主な経費】

有明広域行政事務組合消防事業負担金
事業費 767,909 千円

消防団等の経費 事業費 122,104 千円

消火栓等消防施設整備 事業費 5,403 千円

防災無線の管理等 事業費 16,894 千円

ハザードマップ作成業務委託

事業費 7,107 千円

II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

交通安全対策の強化

事業費・・・25,016千円

担当課・・・総務課

交通安全対策については、危険箇所へのガードレールやカーブミラーの整備を図り、歩行者への安全を確保するとともに、円滑な交通環境を整えます。また、玉名市交通指導員を中心とした安全活動を強化し、啓発活動などと併せて交通事故発生件数を減少させるよう、総合的な交通安全対策を行います。

【主な経費】

交通指導員 4,751 千円
交通安全施設工事・修繕 13,000 千円
交通災害共済事業 3,593 千円



交通安全運動キャンペーンに臨む交通指導員

防犯対策の強化

事業費・・・19,308千円

担当課・・・総務課



子どもたちの安全を見守る防犯パトロール

「安心安全都市 玉名」を目指し、行政区等の団体が維持管理している防犯灯に対する助成をはじめ、防犯団体への支援を行い地域の防犯力を高めます。

【主な経費】

防犯等設置・電気料補助金
事業費 10,646 千円
防犯協会負担金
事業費 5,103 千円
防犯補導員、防犯指導員経費
事業費 1,278 千円

災害時要援護者管理システム

事業費・・・373千円

担当課・・・福祉課

大規模な災害時において、自力で安全な場所へ避難することや、情報を入手したり発信したりすることが困難な人、又、医療措置や装具などが常に必要な高齢者、障害者等の方々を災害時要援護者として支援する事業です。

平成 20 年度に発足した事業で、災害時要援護者登録申請をされた登録者の方々の情報を、一人ひとりの支援プラン(個別計画)としてシステムに入力し、平成 21 年 3 月 5 日現在で、1,488 名の方が登録をされています。

平成 21 年度に新規に対象となるの方々への周知等を行い、災害発生時において更なる避難体制の充実を図ります。

II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

岩崎地区排水路整備事業
事業費・・・160,000千円

担当課・・・耕地課

洪水時期に農地の湛水被害や道路冠水が発生する玉名平野地区の排水対策事業を行うものです。
本年度は岩崎地区の排水路の整備を行います。
事業費の負担割合は、国40%・市60%です。

河川事業
事業費・・・12,805千円

担当課・・・土木課

河川事業では、排水樋管の操作管理の委託及び市の準用河川等の浚渫を行っています。また、河川・海岸砂防関係事業の促進期成会等とともに河川災害の防止を図るものであります。

事業内容

- ・尾田川護岸除草
- ・排水樋管操作管理
- ・河川浚渫
- ・負担金(境川、唐人川、菊池川、県河川、その他)



境川 (山田)



赤川 (田崎)

築地川の浚渫状況 (築地)



着工前



竣工

II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

悪用水路事業

事業費・・・30,000千円

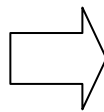
担当課・・・土木課

悪用水路事業とは、土水路に構造物を設置することにより、雑草や葎等の繁殖や汚泥の堆積を防ぎ、排水のスムーズな流れを確保する事業です。

これにより、臭気や蚊、蛹等の発生を軽減し、衛生的な周辺環境を築き、また、大雨や洪水時の冠水被害を最小限に留めます。



着工前



竣工

6. ごみ・し尿処理と再資源化の推進

循環型社会システムの構築

事業費・・・3,657千円

担当課・・・環境整備課

循環型社会システムの構築を目指して、3R(ごみの抑制、再利用、再資源化)の普及啓発と、ボランティア団体などの支援に努めます。

【主な経費】

ごみ減量化啓発チラシ等の作成	2,057千円
生ごみ処理機等購入費補助金	1,600千円



住民による資源ごみのコンテナ回収作業(旧天水中学校跡地)

II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

ごみ処理システムの確立

事業費・・・934,921千円

担当課・・・環境整備課

ごみの減量と分別ルールの徹底に努め、出されたごみと資源物は、有明広域行政事務組合立の東部環境センターとクリーンパークファイブ等へ収集運搬して処理し、リサイクルを推進します。

不法投棄については、パトロールの強化などを図り減少に努めます。

【主な経費】

有明広域行政事務組合清掃関係負担金	734,110 千円
ごみ収集経費	141,589 千円
不法投棄物監視回収委託料	4,833 千円
ゴミ袋の作成と販売に関する経費	45,627 千円



パッカー車によるごみ収集作業

し尿処理施設の充実

事業費・・・164,294千円

担当課・・・環境整備課



し尿処理場

玉名市し尿処理場及び有明広域行政事務組合立の第1衛生センターにおいて、し尿及び浄化槽汚泥を処理し、処理後の汚泥は堆肥化を図ります。

また、玉名市し尿処理場は老朽化及び処理能力が不足しており、公共下水道等との連携を図り、計画的な施設整備を行います。

【主な経費】

有明広域行政事務組合衛生費負担金	108,097 千円
し尿処理費	56,197 千円

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

1. 学校教育の充実

教育研究所費

事業費・・・425千円

担当課・・・教育総務課

県内各教育研究所と密接に連携を図りながら、教職員の研修を助成し、教育現場に直結する問題の研究・解明と資料の作成・提供・活用に努め、本市教育の振興に寄与するための事業です。研究部員は、玉名市の各小・中学校の教職員概ね87名から構成し常に実践の上に立った研究を行い、教育に対する社会の要請をとらえながら、問題意識を高めて、よりよい教育現場の実践者になるための研究を行います。

特色ある学校づくり事業

事業費・・・1,800千円

担当課・・・教育総務課

玉名市内の児童生徒の学力向上及び健全な心身の育成を図るため、学校及び地域の実態に即して実践的に研究を推進し、その成果を発表することなどにより、市内の教育振興に資するため補助金を交付しています。

適応指導教室指導員活用事業

事業費・・・3,009千円

担当課・・・教育総務課

中学生によるいじめや不登校、問題行動は、学校や家庭だけでなく深刻な社会問題となっています。これらは、子どもたちの人格形成上はもちろん、命にもかかわる深刻な問題であり、緊急かつ適切な対応が求められています。

いじめ・不登校等の解決のためには、生徒同士や生徒と教師との信頼関係の確立が大切であるとともに、学校で子どもたちが楽しく伸び伸びと生活し、学習に落ち着いて取り組めるようにすることが重要です。

そのために、生徒が悩みを気軽に話せ、ストレスを和らげ、心にゆとりを持って学校生活を送れるよう、諸活動の支援を行う第三者的な存在として「適応指導教室指導員」を各中学校に配置し、相談及び集団活動に参加できるように自立を促し学校生活への復帰を支援します。

学校図書の実充実

事業費・・・32,917千円

担当課・・・教育総務課

児童生徒に豊かな心を育み、確かな学力を身に付け、よりよい人格を育ていく上で、学校図書室の果たす役割は大変大きいものです。

このため、玉名市においては、各小・中学校の図書を増やし、学校図書室の実充実を図るため、図書室補助員を配置します。



図書室補助員18名配置

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

教諭補助員の配置事業

事業費・・・26,274千円

担当課・・・教育総務課

支援が必要と思われる児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組みを支援するという視点に立ち、児童生徒の一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導及び必要な支援を行うため、特別支援教育支援員を配置します。

特別支援教育支援員 16名配置

放課後子ども教室推進事業

事業費・・・961千円

担当課・・・社会教育課

地域の方々の参画を得て、すべての子どもに放課後の安全で安心な活動拠点(居場所)を確保し、様々な体験活動や学習活動を行います。



放課後の体験活動の様相

小学校施設整備事業

事業費・・・528,286千円

担当課・・・教育総務課



建替え予定の玉名町小学校体育館・プール

学校施設は、子どもたちの生活の場であるとともに、地域住民の緊急避難場所としての役割を担っており、老朽化した校舎などの建替えや改修工事を行っています。

今年度の主な事業としては、実施設計が完成した玉名町小学校の体育館とプールの建設工事を実施します。

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

2. 社会教育の充実

生涯学習基盤の整備

事業費・・・52,798千円

担当課・・・社会教育課

現代社会においては急激な情報化や国際化、高度な技術革新など環境の変化に対応し、人間性豊かな生活をおくるための新たな学習活動が必要となってきています。

このような中で、生涯にわたりゆとりと生きがいを持って豊かで充実した生活をおくり、自分の個性や能力を伸ばすことができるよう、様々な学習活動との出会いを提供し、市民一人ひとりの生涯学習に対する意欲を高め、生涯学習への参加を促進することを目的に生涯学習フェスティバルや各種公民館講座を開催します。

生涯学習フェスティバル、公民館講座経費・・・2,970千円

公民館運営費・・・49,828千円



生涯学習フェスティバルでの作品展示

図書館運営事業

事業費・・・77,224千円

担当課・・・社会教育課



玉名市民図書館の様子

「市民と共に学び育てる図書館」を基本に、人格形成の基礎作りをはじめ市民の方が図書館に楽しく来ていただくよう努めています。蔵書の充実を図るとともに、システム等の導入による効率的な運営、市民へのサービス向上に努めています。

またシステムの統合により、玉名市民図書館、岱明図書館、横島図書館のどの館も共通して利用ができます。

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

子ども議会の開催

担当課・・・社会教育課

事業費・・・100千円

21世紀を担う子どもたちに、より豊かな生活体験、活動体験をさせることにより、主体的な判断力、行動力を養わせるとともに、市政への興味・関心を高めてもらい、自らが体験することで民主主義や主権在民の理念について学び、今後の学校生活にも役立てるために開催します。

人権教育・啓発事業

担当課・・・社会教育課

事業費・・・3,261千円

様々な人権問題の解決を自らの課題としてとらえられるよう、一人ひとりがお互いを尊重し、命の大切さを実感できる「命の教育」を推進します。

また、同和問題を人権問題の基本としてとらえ、あらゆる人権問題解決のために、人権教育の一層の推進を図るため、講演会や研修会などを開催します。



人権教育研究大会の様様

人材育成基金助成金

担当課・・・企画課

事業費・・・1,500千円



第43回全国学童保育研究集会への参加に対して助成

玉名市の未来に向け、社会の各分野において指導者となる人材を育成する事業に対し、助成を行います。

1. 助成対象事業

- ①教育、文化、環境、福祉、産業等の振興に資する人材育成のための研修会等への参加又は研修会等の開催
- ②地域づくりの推進に資する人材育成のための研修会等への参加又は研修会等の開催

2. 助成対象者

- ①玉名市に在住又は勤務する個人
- ②玉名市に事務所等を有する団体又はグループ

3. 助成額

助成額は、対象経費の総額から国・県等の助成額を除いた額の2分の1以内で、限度額は次のとおりです。

- ①海外研修 1人につき10万円、1団体等につき50万円
- ②国内研修 1人につき5万円、1団体等につき25万円
- ③研修会等の開催 1件当たり20万円

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

3. 社会体育の充実

社会体育施設の充実

事業費・・・79,841千円

担当課・・・スポーツ振興課

【主な事業】

体育施設の管理(79,841千円)

スポーツを通じて、心身ともに健康なからだを保持することは市民共通の願いであり、健康づくりや体力づくりに励む市民を育てることは社会体育の大切な役割であります。玉名市においても市民が自ら運動に親しみ、スポーツを愛し、健康で活力ある生活を営む環境づくりを進めています。また、社会体育施設の充実を図るため、体育館やグラウンド等の管理体制の整備と施設の修繕、改修を行っていきます。



桃田総合体育館内のトレーニングジム



スライダーがきれいになった市民プール

生涯スポーツの推進

事業費・・・23,045千円

担当課・・・スポーツ振興課

【事業の内容】

・スポーツ大会補助金

玉名市では金栗杯玉名ハーフマラソン(日本陸連公認コース)や市民マラソンとしては県内一の人気を誇る横島いちごマラソン、天水みかんと草枕の里スポーツまつりほか地域の街興しも兼ねたスポーツイベントが数多くあります。玉名市民はもとより広域の皆様にも参加頂き、思い出に残るようなイベントを行います。

・市民スポーツの振興

生涯スポーツを推進するため各種目のスポーツ大会やイベントを開催します。



金栗杯玉名ハーフマラソン



市民スポーツ大会

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

社会体育の組織の強化と指導者の育成
事業費・・・11,319千円

担当課・・・スポーツ振興課

【事業の内容】

- ・社会体育の組織強化と指導者育成
体育協会(各種目)と連携を深め、選手育成やスポーツ指導者の資質向上を図ります。また、各校区の体育指導委員とともに、多くの住民が参加しやすいスポーツ行事の企画立案や地域に根ざしたスポーツ及びファミリースポーツの普及振興を図ります。
- ・県民体育祭への選手派遣
熊本県民体育祭八代大会が平成21年9月19～20日(土、日)に八代郡市各会場にて開催されます。玉名市は一昨年、昨年と2年連続で総合3位に輝いておりますが、更なる飛躍を目指して選手の育成に努めます。



岱明支館対抗体育祭

4. 文化・芸術の振興

歴史・文化施設の充実

事業費・・・39,422千円

担当課・・・文化課

玉名市には多くの優れた文化財が残されています。このすばらしい文化財を、史跡の保存整備や公開など保護と活用に努めています。

【主な事業】

- ・玉名市歴史博物館ころろピア(22,862千円)
博物館の利用促進のため、常設展示などリニューアルを検討し利用の強化を図ります。また、様々な企画展、催し物、体験学習を開催し教育普及の拠点として利活用を図ります。
- ・指定文化財管理委託(1,241千円)
国、県及び市指定文化財の維持管理を行います。
- ・指定文化財標柱・説明板設置業務委託(2,094千円)
合併後、指定文化財の見直しを行った標柱・説明板の設置を行います。



市指定文化財標柱・解説板の設置



歴史博物館ころろピア・企画展

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

市民文化活動の振興

事業費・・・3,004千円

担当課・・・文化課

市民一人ひとりの自主性と創造性を尊重し、市民の文化意識の向上を図るとともに文化団体などへの支援を行い、文化芸術に対する理解と愛着心をはぐくみます。

【主な事業】

市民文化祭の開催 事業費 1,514千円



市民文化祭舞台発表

無形文化財、伝統芸能の支援

事業費・・・940千円

担当課・・・文化課



梅林天満宮流鎧馬

地域に残る優れた伝統芸能を後世に継承するため、保存団体とともに積極的に後継者育成に取り組むとともに、歴史や文化を学ぶ教育の素材とするほか、神楽、梅林流鎧馬、築山花棒踊り等の文化財や伝統芸能文化の保存のための補助を行います。

5. 国際交流の推進

外国青年招致事業（ALT）

事業費・・・30,799千円

担当課・・・教育総務課

市民が国際化社会に対応できるよう、語学力の向上、国際感覚の習得、国際理解を深めていくために、外国青年（Assistant Language Teacher）を招致し、各種事業で活用します。



外国人講師による授業風景

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

国際交流活動の推進

事業費・・・1,784千円

担当課・・・企画課



玉名国際交流協会交流会の様子

地域に密着した国際交流を推進し、個性と活力にあふれたまちづくりに寄与し、国際性豊かな人間形成を目的として設立されている玉名国際交流協会が行う①国際交流に関する調査研究、②留学生及び在日外国人の方々との文化交流、③各種国際交流活動に対する支援協力、④その他国際交流に関する事項に対し補助します。

本市と姉妹都市を締結しているアメリカ合衆国・クラリダ市や、友好都市を締結している中国・瓦房店市との相互交流を図り、親善の輪を広げています。



友好都市である瓦房店市内の様子

国際交流奨励費補助

事業費・・・1,000千円

担当課・・・企画課



睦合小学校 オーストラリア・アテレート市派遣

玉名市に在住する者で、国際交流の促進のために国際交流に関する事業又は活用を行うものに対し、1人当たり2万円(ただし1団体は25人を限度)を補助します。

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

グレン・ミラー記念館建設寄付金

担当課・・・企画課

事業費・・・1,000千円

グレン・ミラーの生誕地であるアメリカ・クラリ
ンダ市との交流は、グレン・ミラーの音楽を通
した民間交流により始まり、1996年には姉妹都市
を締結し、現在も市民間の相互交流が行われて
います。

本市は「グレン・ミラー」の名称使用を日本で
唯一許された市であり、グレン・ミラーの音楽は
未永く続く両市の交流にとっても不可欠なもので
す。この度、クラリ
ンダ市に、グレン・ミラーの業
績を讃える「グレン・ミラー記念館」が建設される
運びとなり、本市においても、クラリ
ンダ市及び
グレン・ミラー生誕地協会が推進する当記念館
建設を支援します。



グレン・ミラー記念館建設予定図

6. 「音楽の都 玉名」づくり

グレンミラー音楽祭

担当課・・・企画課

事業費・・・1,500千円

本市はグレン・ミラーの生誕地アメリカ・クラリ
ンダ市と 1996年に姉妹都市を締結し、友好親善に努
めていますが、その契機となったのが、グレン・ミラーの音楽を通しての民間交流です。

この音楽祭は、日本で唯一「グレン・ミラー」の名称使用を許された音楽祭です。

こうしたことから、全国から注目される特色のあるまちづくりを図るため、「音楽の都 玉名」づくりの
推進として位置付け、全国にアピールし、魅力あるまちづくりを進めています。

アメリカから遠く離れた玉名の地で、ジャズを心から愛する人々の手で奏でられる素晴らしいサウン
ドが甦り、グレン・ミラーの音楽を通して、音楽を愛する人達との交流を深めます。



玉名市民会館で開催されたグレンミラー音楽祭

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

第3回玉名市民音楽祭

事業費・・・1、981千円

担当課・・・政策推進課

第3回目となる玉名市民音楽祭は「広がり」をテーマに、日時、内容を変え、岱明、横島、天水の3会場での開催を計画しています。

音楽のジャンルについても、ロックバンド系、弦、管楽器系など、各会場の状況、雰囲気に合わせて構成を予定しています。

「音楽」による、癒し、高揚感、また連帯感が、玉名市をもっと楽しい、住み心地の良い場所にし、また、音楽のあふれる都として、内外に認知され、多くの人が集う場所となっていくことを期待しています。



音楽の都たまなイメージキャラクター

NHKラジオ公開放送

事業費・・・518千円

担当課・・・政策推進課

ふるさと自慢
うた自慢



ゲスト出演予定の石原詢子さん（左）と新沼謙治さん

全国放送のラジオ番組を通じて、玉名市の魅力である「音楽の都 玉名」を発信することを目的に実施します。

「ふるさと自慢うた自慢」は、地元の紹介と共に地元出演者が自慢の歌声を披露します。また、「ふるさと自慢コンサート」は、ゲストのうたをお楽しみいただくとともに、地元出演者にスポットをあてるふるさとの星コーナーがあります。

5月22日に玉名市民会館で収録予定であり、放送予定は、①ふるさと自慢うた自慢（月11日土曜日 午後9時5分から同55分まで）、②ふるさと自慢コンサート（7月18日土曜日 午後9時5分から同44分まで）の2回、NHKラジオ第1で全国放送されます。

IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

1. 農林業の振興

主要農産物の振興（土地利用型作物）
事業費・・・38,259千円

担当課・・・農林水産課

米・麦・大豆の土地利用型農産物の経営安定を図るため、国の政策である水田経営所得安定対策(旧品目横断的経営安定対策)に伴う集落営農組織等の育成・推進及び米対策に取り組むとともに、その経営体の体質強化に必要な農業機械等の導入を支援します。

◇担い手育成推進事業費

事業内容：認定農業者及び集落営農組織の育成・推進

◇新需給システム推進事業

事業内容：需要に応じた米の計画的生産の推進

◇水田地域営農体制整備支援事業

事業内容：集落営農組織等の育成のための農業機械施設の整備

◇市農業機械等整備事業補助金（普通作関係）

目的：農業の効率化、省力化等を推進し、農業者の経営安定を図る

補助対象経費：トラクター、コンバイン、田植機、
乗用管理機（防除機）

補助要件等：認定農業者、自作地以外の耕作面積が5ha以上、購入価格が100万円以上、補助率：市25%以内（補助限度額250万円/戸）



市農業機械整備事業補助金

主要農産物の振興（野菜）

事業費・・・125,197千円

担当課・・・農林水産課

本市の施設園芸は、トマト・イチゴを中心に地域ブランドとして全国でもトップクラスの生産量を誇る生産地です。安全安心な農産物を供給するための環境にやさしい農業への取り組みや、優良品種への転換、品種の統一、先進的及び省力化機械・施設の導入等により、施設園芸農家の経営安定を図ります。



強い農業づくり交付金による
ハウスリース事業

◇強い農業づくり交付金（経営構造対策）

事業実施主体：JA たまな、JA 大浜

受益：12戸、22,301㎡

事業内容：ハウスリース事業（ハウス12棟）

◇園芸新たな挑戦強化対策事業補助金

事業実施主体：生産者団体

受益：64戸、17.6ha

事業内容：安定供給推進施設・栽培体系転換施設・災害防止施設・高性能省力機械等の整備

◇農業機械等整備事業補助金（施設園芸関係）

目的：農業の効率化、省力化等を推進し、農業者の経営安定を図る

補助対象経費：防油堤、省力化防除機、ハウス自動開閉装置、静電噴口

補助要件等：認定農業者（防油堤除く）

市補助率：防油堤 30%以内、省力化防除機・ハウス自動開閉装置 25%以内

補助限度額：防油堤 40千円/箇所、省力化防除機・ハウス自動開閉装置 150千円/戸、静電噴口 5万円/台

IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

主要農産物の振興（果樹）

事業費・・・15,000千円

担当課・・・農林水産課

本市は、みかん栽培の盛んな地域です。省力化機械の導入など産地間競争力強化に向けた対策を推進し、農家経営の安定を図ります。

なお、別途、産地協議会を事業主体とする果樹経営支援対策事業により、優良品種への転換、園内作業道の整備など産地間競争力強化に向けた対策も実施されています。

◇農業機械等整備事業補助金（果樹関係）

目的：農業の効率化、省力化等を推進し、農業者の経営安定を図る

補助対象経費：スピードスプレーヤ、スプリンクラー防除施設、静電噴口

補助要件等：認定農業者、SSについては可動可能面積が3ha以上

市補助率：25%以内

補助限度額：スピードスプレーヤ 1,500千円/台、スプリンクラー防除施設 60千円/10a、静電噴口 5万円/台

主要農産物の振興（畜産）

事業費・・・400千円

担当課・・・農林水産課

省力機械・施設などの導入による飼養管理の改善を図り、品質の向上に努めます。

また、畜産農家の経営を揺るがす伝染病の発生を未然に防ぐために、防疫対策の推進を図ります。

◇市家畜防疫対策事業補助金

補助対象経費：畜産農家が熊本県城北地区家畜自衛防疫推進協議会を通して飼養家畜に接種した、防疫対策（予防注射）に要する経費

市補助率：経費の25%以内（予算の範囲内）



省力化機械の推進を図ります



家畜の伝染病予防対策を推進します

IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

環境にやさしい農業の推進

事業費・・・600千円

化学肥料や農薬の低減化を図り、また、畜産農家と米や野菜などを栽培している農家との連携による堆肥の有効利用を行うなど、環境にやさしい農業の取り組みを推進します。

また、ハウス園芸など、農業を営むことによって発生する農業用廃プラスチック等は、毎年多量に排出されており、現在、農協を中心とした地域的な回収体制のもと再生処理(リサイクル化)を基本に処理が行われています。今後も引き続き適正処理に向けた取り組みを推進します。

- ◇ 農業用廃プラスチック類処理対策協議会負担金
 - ・目的: 農業用廃プラスチック類の適正処理の推進
 - ・負担内訳: 市 600 千円、JA たまな 650 千円、JA 大浜 200 千円、その他 95 千円

担当課・・・農林水産課



エコファーマーのロゴマーク



有作くんの認証マーク

有害鳥獣捕獲

事業費・・・1,284千円



有害鳥獣による農林業等への被害が拡大しています。市有害鳥獣捕獲隊と連携して、イノシシを始めとする有害鳥獣の捕獲に努めます。

なお、平成20年度に関係団体による市鳥獣被害防止対策協議会を設置し、被害防止計画を策定したところです。同協議会を事業実施主体として、鳥獣害防止総合対策事業(交付金事業)にも取り組み、被害地域の実態に即した、より総合的かつ効果的な被害防止施策の推進に努めます。

担当課・・・農林水産課

市土地改良事業

事業費・・・38,430千円

担当課・・・耕地課

農道・農業用排水路の整備、補修を行います。
また、機械の借上、原材料の支給、地元で行う土地改良事業の一部補助を行い、農業生産の向上や農業経営の安定を目指します。

IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

市土地改良施設整備事業

担当課・・・耕地課

事業費・・・22,069千円

玉名市土地改良区が行った土地改良事業に対し補助します。

平成9年度から平成19年度に玉名市土地改良区が融資事業で行った農道整備、用排水路整備事業に関する償還金の補助を行っています。

県営土地改良事業

担当課・・・耕地課

事業費・・・76,401千円

熊本県が行う農業農村整備事業の事業費を玉名市が一部負担します。負担の割合は事業によって異なりますが、事業費の5%～25%を玉名市が負担します。

食料を安定的に供給し、農業と農村の健全な発展を図るため、農業の生産基盤や農村の生活環境を整備するとともに、農地や土地改良施設の保全管理を行う事業です。

【主な経費】

- ・県営海岸保全施設整備事業負担金 11,500千円
- ・県営基幹水利施設補修事業負担金 12,197千円
- ・県営湛水防除事業負担金 1,038千円
- ・県営畑地帯総合整備事業負担金 1,420千円
- ・県営農免農道整備事業負担金 5,371千円
- ・県営ため池等整備事業負担金 11,125千円
- ・県営水田農業経営確立排水対策特別事業負担金 28,750千円
- ・県営ストックマネジメント事業負担金 5,000千円



北牟田尾田農免道路竣工

排水施設維持管理事業

担当課・・・耕地課

事業費・・・87,986千円

国営、県営で造成された排水施設の維持・管理について、負担及び補助します。

【排水施設とその役割】

当事業において排水施設とは、主に排水機場のことです。この施設は、河川及び排水路の水位のコントロールをしています。これにより農業を行ううえで不可欠な農業用水を安定的に供給しています。また、大雨等の災害時は洪水から周辺流域の人々の生命と暮らしを守り、流域の浸水被害を軽減する役割を果たしています。

【主な経費】

- ・玉名平野地区湛水防除促進期成会負担金 76,881千円
- ・適正化事業拠出金 4,865千円
- ・国営造成施設管理体制促進横島干拓排水機場維持管理補助金 6,240千円

農地・水・環境保全向上対策事業

担当課・・・耕地課

事業費・・・23,560千円

農地・水・環境保全向上対策事業を行う37組織に対し、事業費の25%を補助します。

これまで地域の農家の方々が自ら行っていた農地や農業用水路などの資源保全のための共同活動へ支援を行う事業で、農業生産のための基盤を確保するとともに、農業農村の持つ環境や景観などの多面的な機能の向上を図るものです。

事業費の負担割合は、国50%・県25%・市25%です。

IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

村づくり交付金事業

事業費・・・101,000千円

担当課・・・天水建設経済課

天水地域が主体とするみかん営農と施設営農の効率的な生産環境を確立するため、農業排水路や農業用道路、集落道路の整備を行い、営農労力や維持管理労力の節減を図り、農業者の営農意欲の向上及び農業者の確保による持続的な農業展開を図ります。



道路の拡幅工事完了後

農山漁村活性化プロジェクト交付金事業

事業費・・・41,410千円

担当課・・・横島建設経済課

用排水路の整備を行うことにより、活力ある優良農地地帯の確保を図ります。

平成21年度から平成22年度にかけて、栗ノ尾地区基盤整備事業(農山漁村活性化プロジェクト交付金事業)で排水路整備を行います。大規模な排水路の整備を行うことにより、排水路の機能を向上させ、生産性の高い農地を確保するとともに、維持管理の節減を図り農業経営の向上を目指します。

また、農業農村整備事業を行う場合には、自然環境や景観環境を十分に配慮し、地区全体の環境作りも併せて推進して参ります。



栗ノ尾地区内排水路

圃場整備事業

事業費・・・69,237千円

担当課・・・耕地課

岱明建設経済課

横島建設経済課

熊本県が行う農業農村整備事業(※)の事業費を一部負担します。

【主な経費】

- ・県営圃場整備事業負担金 65,000千円
- ・団体営圃場整備調整事業(扇崎・大野下地区) 1,400千円
- ・県営九番地区圃場整備換地事業 2,837千円

※農業農村整備事業とは

食料を安定的に供給し、農業と農村の健全な発展を図るため、農業の生産基盤や農村の生活環境を整備するとともに、農地や土地改良施設の保全管理を行う事業です。その中の1つに圃場整備事業があり農地や農業用施設の整備水準を高め農業経営の安定を図ります。

IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

新たな経営安定対策への取組み
事業費・・・33,159千円

担当課・・・農林水産課

平成19年産から導入された水田経営所得安定対策(品目横断的経営安定対策)をはじめ「新たな経営安定対策」への積極的な取組みを推進するため、地域の担い手として認定農業者、集落営農組織等の育成・推進を図るとともに、担い手への農地の利用集積、計画的な米政策に関する円滑な推進に取り組みながら農業経営の安定を支援します。

- ◇ 担い手育成推進事業費
 - ・事業内容:認定農業者及び集落営農組織の育成・推進
- ◇ 新需給システム推進事業
 - ・事業内容:需要に応じた米の計画的生産の推進
- ◇ 水田地域営農体制整備支援事業
 - ・事業内容:集落営農組織等の育成のための農業機械施設の整備
- ◇ 担い手規模拡大事業補助金(市単独補助)
 - ・目的:認定農業者に農地の集積を図り、生産性の高い農業構造の確立に資する
 - ・交付対象:5年以上の賃借権設定、借手が市内在住の認定農業者、契約対象面積10a以上
 - ・助成単価(田・畑):借手10千円/10a、貸手5千円/10a
- ◇ 耕作放棄地解消対策事業
 - ・目的:耕作放棄地の解消による、農業生産力の回復及び農村景観の美化を図る。
 - ・市補助率:10千円/10a

生産・流通体制づくりと地産地消の展開
事業費・・・625千円

担当課・・・天水建設経済課

直売施設への情報提供、関係者の情報交換の場づくり、消費者との対話づくりを進め、地産地消の取組みを強化します。

- ◇ 産業祭補助金
 - ・対象事業:「みかんと草枕の里・春まつり」(天水地区)
 - ・目的:農家の向上心を養うとともに、地域住民との交流をととした地産地消の推進
 - ・開催時期:毎年3月1日
 - ・事業内容:農産物の品評会・直売、ステージイベント、バザー、抽選会等
 - ・事業費(見込):1,250千円(1/2市負担)

産業祭での品評会



IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

ふるさとセンターY・BOX
事業費・・・1,900千円

担当課・・・横島建設経済課



ふるさとセンターY・BOX

市では産業振興・観光振興に資するため、玉名市ふるさとセンターY・BOX、玉名市横島農産加工研修センター、玉名市横島農業体験施設を設置しています。その設置目的の更なる充実のために、民間のノウハウや経験などを活かし、安全で質の高いサービスの提供など利用者の利便性を高め、効率的で円滑な管理運営ができるよう指定管理者制度を導入しています。

現在、(有)横島町特産物振興協会を指定管理者として、平成18年9月1日から平成22年3月31日までの期間、ふるさとセンターY・BOXをはじめ、他2施設の管理運営を委託しています。

郷〇市
事業費・・・0円（玉名市からの予算の支出無し）

担当課・・・天水建設経済課

郷〇市(ごうまるいち)は、国道501号線沿いにあり、地元の農産物及び加工品、工芸品など新鮮で安心な地場商品を提供している直売所です。玉名市天水町の8つの地域づくり女性団体が協議会を作り平成16年4月から運営しています。地元の特産品のみかんをはじめ、季節ごとの旬の野菜・果物を”安全・安心・新鮮”にお届けしたいと、地元産にこだわって販売しています。

また、環境問題にも取り組んでおり、EM活性液、廃油石ケン、ボカシも手作りし、マイバック運動も展開中です。



郷〇市

森林の多面的活用と林道整備
事業費・・・10,062千円

担当課・・・農林水産課



森林の防火機能を高めるとともに、森林の多面的活用を増進するため、林道の維持管理・整備を図ります。中でも森林基幹道「東部小岱山線」(玉名市富尾～南関町宮尾間 9.5Km)については九州新幹線新玉名駅や南関インターチェンジへのアクセス道としての機能を発揮させるため、早期完成を目指します。

また、小岱山系と金峰山系の美化清掃などの自然保護活動等に努めます。

IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

2. 水産業の振興

担当課・・・農林水産課

漁場環境の保全

事業費・・・83,500千円



稚貝育成場の整備

水産物の生産性を向上させるために、質の高い生産と安全・安心な水産物が提供できる漁場の整備を図ります。

◇ アサリ稚貝育成事業補助金(市単独補助)

- ・目的:アサリ資源の増大を推進し、漁業者の経営安定を図る
- ・事業実施主体:本市地先漁場に漁業権を有する漁協
- ・対象事業:アサリの資源管理(稚貝の移殖等)、食害生物対策、干潟耕うん、稚貝着底施設(竹柵等)の設置など

◇ 水域環境保全創造事業

- ・目的:アサリ資源の増大を推進し、漁業者の経営安定を図る
- ・事業実施主体:市
- ・事業内容:覆砂事業(岱明、滑石、大浜、横島地先)

水産基盤整備の推進

事業費・・・230,000千円

担当課・・・農林水産課

岱明建設経済課

ノリ養殖・アサリ採取に代表される漁業生産活動を支援するため、漁獲物の荷揚げや漁船の係留のための施設を整備します。玉名市には、新川漁港、大正開漁港、滑石漁港、大浜漁港、横島漁港の5つの漁港があり、本年は大正開漁港と大浜漁港、滑石漁港の整備を進めます。

◇ 漁港建設費(地域水産物供給基盤整備事業)

<大浜・滑石漁港>

・補助対象事業費:180,000千円

<大正開漁港>

・補助対象事業費:50,000千円



磯の里の管理

事業費・・・3,843千円

担当課・・・岱明建設経済課

市では農水産業の活性化を促進し地域振興の拠点とするために岱明磯の里を設置しています。

主な事業としては、特産物の展示直売場の提供や各種イベント開催のための施設提供などを行っています。

その設置目的の更なる充実のために、民間のノウハウや経験などを活かし、安全で質の高いサービスの提供など利用者の利便性を高め、効率的で円滑な管理運営ができるよう指定管理者制度を導入しています。

平成20年4月1日から(株)三勢を指定管理者として、平成23年3月31日までの期間、施設の管理運営を委託しています。



磯の里の外観と店内の様子



IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

内水面漁業の振興

事業費・・・950千円

担当課・・・農林水産課

内水面漁業(※)の振興を目指し、稚魚放流事業の取り組み等を通して、資源の保護・増大を図ります。
稚魚放流事業補助金

- ・目的: 菊池川における漁族の保護と水質保全
- ・事業主体: 菊池川漁業協同組合
- ・事業内容: 稚魚放流(鮎、鰻、やまめ、しじみ、手長エビ、すっぽん、もくずカニ、わかさぎ卵、はえ、ふな)及び外来魚駆除
- ・補助金額: 950千円

※内水面漁業とは
河川や湖沼などで行う
漁業及び養殖業



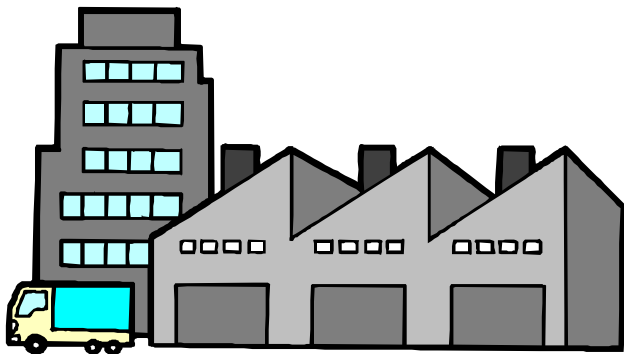
稚魚放流の様

3. 製造業・工業の振興

企業誘致の推進

事業費・・・116,094千円

担当課・・・商工観光課



地域経済への相乗効果が得られるような優良企業の誘致活動に努め、地元への安定した就労の場の確保のために関西、東海、関東方面の企業訪問を行います。

また、市内に新設又は増設した工場等が一定の条件を満たした場合、本市の産業振興と雇用機会の拡大を図ることを目的に奨励金等を交付します。

地場企業の育成・起業家支援(中小企業振興預託金)

事業費・・・127,000千円

担当課・・・商工観光課

玉名市内の中小企業者の経営の安定と向上を促進するため、金融機関に運用資金を預け(預託)、中小企業者に対し融資を行っています。

- 中小企業経営安定資金 用途・・・運転資金、設備資金 融資限度額・・・1企業者 800万円以内
- 季節資金 用途・・・運転資金 融資限度額・・・1企業者 300万円以内

IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

4. 商業の振興

各店舗の魅力を高める商業・商店街づくり
事業費・・・26,750千円

担当課・・・商工観光課

- 玉名商工会議所補助金・玉名市商工会補助金
地域経済団体として玉名市管内の中小企業者の育成並びに中小企業支援事業等を推進し、会員及び地域商工業の振興・発展を図ります。
- 玉名納涼花火大会補助金
県下最大規模を誇る花火大会となっており、市内外から多くの見物客でにぎわいます。
- 玉名市商店会連盟補助金、伊倉商店会補助金
玉名市の商業団体の活性化と人材育成を目的として、研修・まちづくり・地域交流事業等を行い、各団体の個性ある活動と商業の活性化につながる活動等を支援します。
- 玉名市商店街イベント事業助成金
夜市など賑わいのある商店街づくりを目指すイベント事業を支援し、商店街活動の活性化を図り、玉名市の商業の発展を促進します。



玉名納涼花火大会



商店街イベント事業

多重債務相談業務

事業費・・・180千円

担当課・・・商工観光課

多重債務問題は、近年大きな社会問題となっています。
それは、市民生活をおびやかす深刻かつ重大な問題であり、加えて、多重債務問題の解決が健全な社会の形成に極めて重要であるためです。
市としては、この問題を解決する一つの有効な手段として、法律の専門家による相談日を定期的を実施し、また緊急を要する相談にも対応できるよう関係機関との連携を深めます。



ひとりで悩まないで、まず相談を！

IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

4. 観光の振興

観光組織体制の強化

担当課・・・商工観光課

事業費・・・11,600千円

○玉名観光協会補助金(8,000千円)

観光事業の発展を図り市内外の観光客を誘致し、併せて郷土の特産品の宣伝紹介と観光地としての文化産業交通の発達を促進することを目的としている協会であり、玉名の観光戦略の要となっています。玉名への誘客のためのさまざまなイベント(玉名温泉あったか物語、玉名盆梅展、各まつりと連携など)の実施や、玉名物産品の販売促進など多岐にわたって、本市の観光振興及び物産振興を行っています。

○玉名温泉観光旅館協同組合振興補助金(3,500千円)

観光客の誘客に伴う広告宣伝及びイベントに関連する事業など組合としての基本的事業のほかに、平成17年3月に策定した「玉名温泉活性化ビジョン」をもとに地域との連携により玉名温泉の活性化を目指しています。

○菊池川流域活性化推進協議会負担金(100千円)

味まつり実行委員会は、菊池川流域(玉名・山鹿・菊池・植木)の温泉女将の会、水辺の施設、道の駅、地域活動家などで構成されており、菊池川の恵を掘り起こし地域活性化を目的に菊池川流域味まつりを行っています。



玉名温泉あったか物語



玉名温泉



菊池川流域味まつりの模様

草枕温泉てんすい

担当課・・・天水総務振興課

事業費・・・0円

(指定管理納付金として7,200千円の収入があります)



草枕温泉てんすいの露天風呂

草枕温泉てんすいは、夏目漱石の天水町来町100年の記念事業として、平成9年5月1日にオープンしました。有明海一帯を眺望する露天風呂、大浴場のほか、漱石が入浴した前田家別邸の浴場を再現、小説をイメージした”草枕の湯”などを備えた施設は、県内有数の観光名所です。

現在、指定管理者制度を導入し、(株)池田建設に委託しています。

IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

草枕交流館

事業費・・・4,569千円

夏目漱石の小説「草枕」と、その舞台となった前田家別邸にかかわる歴史及び文化を紹介するとともに、全国の漱石ファンを交えた文化の交流及び創造を図り、地域における観光の振興と産業の活性化を目的として、各種の事業を行います。

- 1 常設展示等の案内(一般から団体までの案内説明対応)
- 2 関連企画展等の企画と実施
- 3 関連資源を活用した研修会やイベント等の実施
- 4 前田家別邸ほか関連史跡などの管理
- 5 地域特性を活かした観光誘致企画の立案等
- 6 地域観光協議会やボランティア団体等との連携による観光推進

担当課・・・天水建設経済課



草枕交流館と展示物

薬草推進事業

事業費・・・1,520千円



小岱山薬草の会拠点「たんぽぽ」

小岱山薬草の会への補助金は、蛇ヶ谷公園内のミニ薬草園の管理や温泉旅館と連携した薬草栽培・薬草料理の研究と普及、市民向けの薬草講演会、薬草観察会などの活動に対するものです。

薬草栽培、薬草料理推進モデル事業は、農家でハウス栽培した薬草を薬草料理として温泉旅館で提供するモデル事業です。薬草の種類は、オオバコ、ナズナ、カキドオシ、ノビルなどです。

これらの事業を通じ、小岱山の薬草を保護すること、市民に薬草を知ってもらい市民自ら活動し健康になること、薬草を通じ温泉街の活性化や食育の推進、高齢者農業の推進を図ります。

担当課・・・企画課

九州新幹線活用事業

事業費・・・1,656千円

平成23年春の九州新幹線全線開業に伴い、新幹線開業効果を最大限引出すため、市民代表を中心として「九州新幹線活用プロジェクト戦略会議」を設立しました。

この会議で、今後新幹線を活用する施策について、実施に向けた具体的な検討を行い、実践し、新幹線開業までの観光やイベントに関する受入れ準備や継続した取組みを行います。

これらの取組みにより、開業に向けた気運の醸成や玉名市の魅力アップを図るため今年度は、カウントダウンイベントの実施や開業PRの垂幕、看板などを作成し、市内外に対して九州新幹線開業の普及啓発に努めます。

担当課・・・企画課



Shinkansen Gallery

IV. 活力とにぎわいのある産業のまちづくり

特産・物産品の開発、販売促進
事業費・・・5,761千円

担当課・・・商工観光課

観光客の多様なニーズにこたえるために、各種団体と一体となり、多種多様な地元産品を生かし、「玉名ブランド」を創出するとともに、市内外での「玉名物産展」の開催を行います。

【主な事業】

地産フェア(4,337千円)

玉名の農産物・物産品・観光・自然・歴史を関西・広島でPRし玉名市の魅力を発信、九州新幹線開業時には、新幹線を利用して玉名へ行ってみたいと思っただけのようPRに努めます。また、関西・広島在住の玉名市出身者の方へも、ふるさと玉名を再確認していただき、玉名市へ帰省を促し、将来的に玉名市に住みたいと思っただけのよう地産フェアを開催します。



関西圏での地産フェア



ラーメンスタンプラリーオフニングイベント

玉名ラーメン協議会補助金(800千円)

熊本ラーメンのルーツと言われている玉名ラーメン。市内のラーメン店16店舗が参加し「玉名ラーメン協議会」を設立。「玉名ラーメンと温泉めぐりスタンプラリー」の開催や、お土産品としての「玉名ラーメン(3食入り)」を開発、商品化し販売しております。

熊本県物産振興協議会負担金(524千円)

熊本の物産並びに観光振興を図る事業を行い、商工観光業の発展と育成を促し、熊本県の経済発展に寄与することを目的としている協議会で、主な事業として大阪阪神百貨店における物産展「よかたい熊本とよかこ鹿児島、味と技めぐり」(21回開催)を開催し、1週間で8千万円ほどの売上実績があります。熊本市、玉名市ほか5市と県が構成団体になっています。

熊本県物産振興協会負担金(100千円)

県産品の販路拡大や斡旋、物産館等の運営、新商品の開発及び品質の向上並びに県産品に関する情報の収集・提供などを行っています。また、九州新幹線鹿児島ルート全線開業を控え関西圏域における物産展も開催しています。民間事業者、商工団体、自治体など約500会員で構成されています。



物産展の様様

V. いきいきと暮らせる福祉のまちづくり

1. 保健医療体制の充実

保健・医療供給体制の整備

事業費・・・410,982千円

担当課・・・健康保険課

公立玉名中央病院では、近隣市町の公立病院や玉名郡市医師会と連携し、休日・夜間の救急医療体制を確立し、市民に対する診療体制の充実を目指します。



公立玉名中央病院

疾病に応じた保健医療対策の推進

事業費・・・110,180千円

担当課・・・健康保険課



予防接種の様子

予防接種法に基づき、予防接種を実施しています。麻しん・風しん・破傷風・百日咳・ジフテリア・ポリオ(小児マヒ)・結核・日本脳炎・インフルエンザの発生及びまん延の防止に努めます。

また、玉名市歯科保健推進検討委員会を設置しフッ化物洗口の推進を図り幼児のむし歯予防に努めます。

人間ドックの充実

事業費・・・13,678千円

担当課・・・健康保険課

平成20年度より各医療保険者に義務化された特定健康診査と、健康増進法に基づく各種がん検診を盛り込んだ人間ドックの実施対象年齢をこれまでの満40歳から満64歳までを満74歳まで拡大し、特定保健指導対象者には、保健指導を実施するとともに早期発見・早期治療に努め国民健康保険医療費の削減を図ります。



公立玉名中央病院附属健診センター

V. いきいきと暮らせる福祉のまちづくり

2. 保健活動の推進

妊婦健診の充実

事業費・・・60,330千円

担当課・・・健康保険課

妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図ることにより、妊婦がより健やかな妊娠・出産を迎えていただくため、妊婦健康診査費用の助成を5回から14回へ拡充し、母体や胎児の健康確保を図ります。

また、里帰り等で熊本県・福岡県以外の医療機関等において妊婦健康診査を受けた場合も補助し、すべての妊婦が安心して妊娠・出産できる体制を確保します。



乳幼児・少年期対策

事業費・・・11,446千円

担当課・・・健康保険課



乳幼児健診の様子

子どもの発育・発達の確認のために乳幼児健診を定期的実施しています。健診時期や問診項目の見直しを行い、発達障害等を早期に発見し支援できるように努めます。

青壮年期・中年期対策

事業費・・・134,960千円

担当課・・・健康保険課

青壮年期・中年期の各種がん検診を実施し、早期発見、早期治療に努めます。

また、国民健康保険事業では、昨年度より満40歳から満74歳までの被保険者を対象にメタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)に着目した特定健康診査を実施し、健診結果を基に特定保健指導を行っています。昨年度は、受診率約26%で未受診者が多く、今年度は未受診者対策を強化する予定です。更に、熊本県では慢性透析患者割合が全国1位であることから腎不全対策として、健診結果から特に腎機能悪化がみられる方やメタボリックでなくても重症高血圧や高血糖該当者の方には積極的に家庭訪問や健康相談を実施し、医療費の抑制を図ります。

【主な事業費】

検診事業費・・・61,486千円

特定健康診査等事業費・・・73,474千円



住民検診の様子

V. いきいきと暮らせる福祉のまちづくり

食育の推進

担当課・・・健康保険課

事業費・・・648千円

平成20年度に「玉名市食育推進計画」を策定しました。

今後、食育推進連携会議等を開催し、食育の積極的な取り組みを推進します。

①望ましい食習慣の推進 ②規則正しい生活リズムの推進 ③家族で食事を囲む習慣の推進 ④望ましい食への知識と技術の習得 ⑤生活習慣病予防の推進 ⑥地産地消の推進 等を施策の方向性として、進めていきます。

今年度は次世代を担う子供たちへの食育推進について研修講演会を開催し、市民運動として進める契機とします。

介護保険給付費・地域支援事業費

担当課・・・高齢介護課

事業費・・・5,896,683千円



ゆた〜っと元気体操の様子

介護保険給付費:介護や社会的支援が必要な人が、尊厳を保持し、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように、必要な保健医療サービス及び福祉サービスを行います。サービス(保険給付)には介護給付と予防給付があります。

地域支援事業:介護予防事業、包括支援事業及びその他の地域支援事業を行うことにより、要介護状態又は要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援します。

本年度は、保険料の改定など介護保険事業計画を見直していますので、介護保険の利用の手引きを全世帯に配布します。

3. 社会福祉の充実

保育体制の推進

担当課・・・子育て支援課

事業費・・・110,480千円

保育所の保育時間を延長したり、保護者の仕事や疾病等による緊急時に一時保育を行うなど、仕事と家庭の両立と子育てを支援する取り組みを進めています。

また、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校低学年児童を放課後や夏期休暇等に預かる放課後児童健全育成事業や、子育てのお手伝いをしてほしい方(お願い会員)と子育てのお手伝いをしたい方(お助け会員)で組織され、お互いに助けたり助けられたりして子育ての相互援助活動を行うファミリーサポートセンター事業を行っています。これは、お父さんやお母さんが病気の時や急な残業で保育園や幼稚園の送り迎えを頼みたいときなどに利用できる制度です。預ける場合の利用料金は、1時間当たり、午前7時から午後7時までは600円、それ以外は700円です。



ファミリーサポートセンター事業

V. いきいきと暮らせる福祉のまちづくり

子育て支援体制の充実と環境整備
事業費・・・131,651千円

担当課・・・子育て支援課

○地域子育て支援拠点事業 事業費 21,505 千円

- ・子育て支援センター(子育てネットワーク・市立岱明町「くすの木」・森のひろばログさんち)
小学校就学前の子どもたち親子の交流の場で、子育て情報の提供と保育士の専門的支援を行います。
- ・つどいの広場(天水子育てホッとルーム・子育てふれあいひろば)
おおむね3歳までの親子が気軽に集い、子育てに関する相談や情報提供を行います。

○病児病後児保育事業 事業費 7,971 千円

- ・集団保育が困難な場合に、専用スペースにて病期中又は、病気回復期にある児童を預かります。(レインボールーム)

○子育て支援短期利用事業 事業費 397 千円

- ・保護者の病気などで一時的に養育が困難な場合、宿泊保育を行います。(荒尾市シオン園)

○地域組織活動育成事業 事業費 120 千円

- ・家庭児童の健全な育成を図るため、母親等と地域住民との地域活動に助成します。(まろかキッズクラブ)

○子育て応援団支援事業 事業費 300 千円

- ・それぞれの地域でさまざまな活動を展開する子育てサークルが集まり、合同で大きな催しや交流を行います。(玉名市子育てハーモニー)

○乳幼児医療費助成事業 事業費 101,358 千円

- ・小学校就学前の子どもが、病気やケガで医療機関にかかった場合、保険医療に係る一部負担金の全額を助成します。

ひとり親家庭支援事業の充実
事業費・・・14,895千円

担当課・・・子育て支援課

○ひとり親家庭医療等医療費助成制度 事業費 12,569 千円

- ・病気やけがで医療機関にかかった場合、その医療費の2/3を助成します。

○ひとり親家庭の学童保育利用料補助 事業費 600 千円

- ・その年度の市町村民税が非課税世帯のひとり親家庭の児童または父母のない児童一人当たりの利用料について、月額1,000円を補助します。

○ひとり親家庭のファミリーサポートセンター利用料補助 事業費 240 千円

- ・1時間当たり、午前7時から午後7時までは600円、それ以外は700円の基本利用料金を半額とします。

○母子家庭自立支援教育訓練給付金事業 事業費 200 千円

- ・母子家庭の自立促進を図るため、対象講座を終了した場合、給付金(受講料の2割相当額:上限10万円、下限4千円)を支給します。

○母子家庭高等技能訓練促進費支給事業 事業費 1,286 千円

- ・資格取得を目指す母子家庭の母に対し、養成訓練の受講期間のうち一定期間について促進費を支給することにより、生活の負担の軽減を図ります。ただし、2年以上のカリキュラムで通学する場合のみとなり、通信教育は対象になりません。

V. いきいきと暮らせる福祉のまちづくり

多子世帯子育て支援の充実
事業費・・・1, 278千円

担当課・・・子育て支援課



学童保育事業

多子世帯の児童が利用する学童保育やファミリーサポートセンターの利用料の負担軽減をすることで、生活の支援を図ります。

○多子世帯の学童保育利用料補助

多子世帯の第3子目以降の児童一人当たりの利用料について、月額1,000円を補助します。

○多子世帯のファミリーサポートセンター利用料補助

1時間当たり、午前7時から午後7時までは600円、それ以外は700円の基本利用料金が多子世帯の第3子目以降の児童についての利用料金が無料となります。

○多子世帯の保育料補助

多子世帯で、第3子以降の3歳未満の児童について保育料が無料となります。

後期次世代育成支援行動計画策定

事業費・・・3, 209千円

担当課・・・子育て支援課

○後期次世代育成支援行動計画策定委託事業 事業費 2,919 千円

平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、国と地方公共団体、そして企業に対して、少子化対策の総合的・具体的な施策を示す「地域行動計画」の策定が義務づけられました。この法律は、平成17年度から10年間の時限立法で、平成17年度から平成21年度までを前期計画(たまな子育てプラン)として、現在実施しています。

平成21年度に策定する後期計画(平成22年度から平成26年度)については、前期計画の見直しを図るとともに、平成20年度に行った次世代育成支援に関するニーズ調査を反映させることで、子育て環境の整備を図るものです。

○次世代育成支援行動計画運営協議会委員報酬 事業費 290 千円

後期計画の策定及び行動計画に関する進捗状況の評価に当たり、学識経験者、児童福祉に関する関係団体の代表者、児童福祉関係機関に属する者などから組織される運営協議会を設置するものです。

緊急通報体制等整備事業

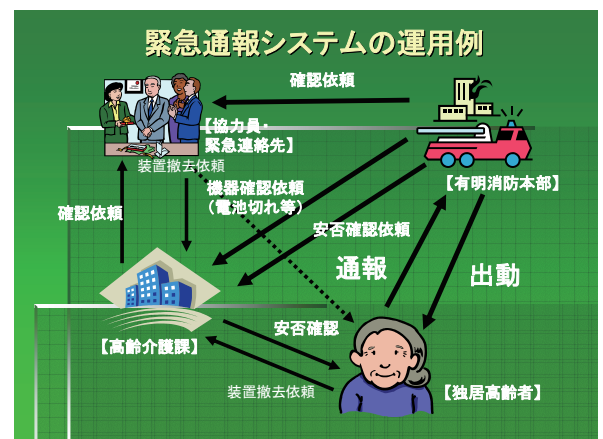
事業費・・・2, 494千円

担当課・・・高齢介護課

急な発作の恐れのある高齢者などの住宅に緊急通報装置を設置し、装置の「緊急ボタン」若しくは「ペンダント装置のボタン」が押された場合、24時間体制の有明消防本部指令室に通報が入り、急な発作や災害などの緊急事態に迅速かつ適切に対応します。

◆対象者

- ・おおむね65歳以上の高齢者のみからなる世帯で急病や災害等の緊急時において適切な措置を確保することが困難な人
- ・重度身体障害者のみからなる世帯で急病や災害等の緊急時において適切な措置を確保することが困難な人(※重度身体障害者とは、障害程度1・2級に該当する者です)



V. いきいきと暮らせる福祉のまちづくり

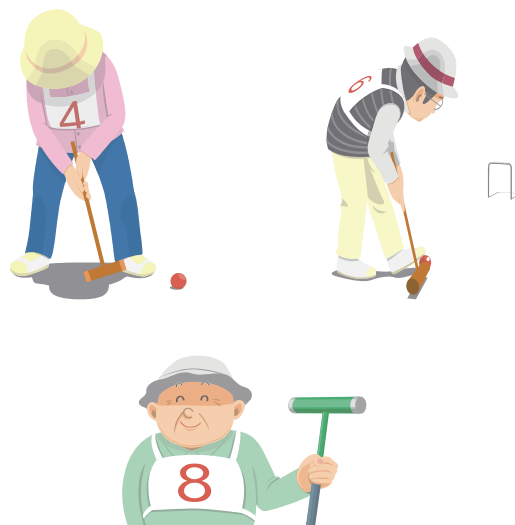
老人クラブ補助金

事業費・・・13,299千円

担当課・・・高齢介護課

玉名市老人クラブ連合会に加入する老人クラブの活動経費に対し、その事業ごとに区分して補助します。

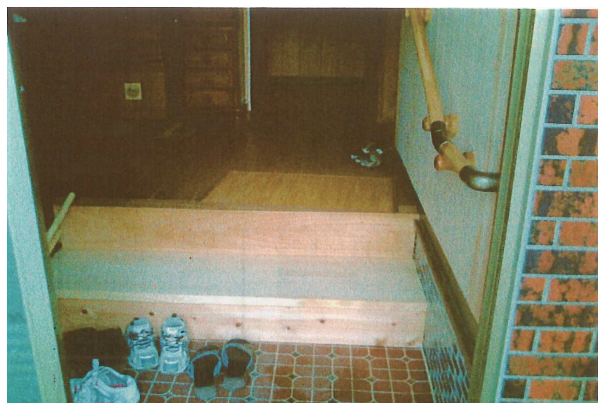
①老人クラブ連合会(自治区老連分)補助金は、各自治区の老人クラブ連合会が実施する特別活動や地域貢献活動に対し、②老人クラブふれあいアンドヘルプ事業は、各自地区での友愛訪問活動に対し、③老人クラブが行う健康づくり事業補助金は、自治区クラブ連合会が実施する健康づくりに係る経費に対し、④老人クラブ連合会(本部分)補助金は、玉名市老人クラブ連合会の本部の活動事業に対し、⑤単位老人クラブ補助金は、原則50名以上で構成する老人クラブの活動経費として、1クラブあたり55,000円を補助します。



高齢者住宅改造給付費

事業費・・・4,430千円

担当課・・・高齢介護課



**玄関手すりと段差解消
(手すりと玄関踏み台設置)**

介護を必要とする高齢者や障がい者などが居住している住宅を、身体障がいの状況に配慮した仕様(段差解消等)に改造する場合に、その費用の全部又は一部を助成します。

◆対象者

65歳以上の方で、介護保険の要支援・要介護の認定を受けた方で、その世帯の生計中心者の前年所得税課税額が7万円以下の世帯の方です。

◆助成対象箇所

次の工事が対象となります。

1. 介護保険の対象となる工事
2. 1. 以外の、玄関、廊下、階段、洗面所、浴室、便所、台所、居室など、介護を必要とする人が利用する部分に関する改造工事で、市が認めるもの。

◆助成額

・助成対象となるのは、介護保険対象工事で介護保険の支給限度額(1割の自己負担を含め20万円)を超える部分と、市が認めた改造工事費用の合計額ですが、助成限度額は70万円です。

・助成額は、助成限度額と実際の工事額を比較し、低い額に助成率を乗じて得た額です。

・助成は原則として1住宅につき1回とします。

V. いきいきと暮らせる福祉のまちづくり

介護予防事業拠点施設整備費補助金
事業費・・・900千円

担当課・・・高齢介護課

自治公民館、校区学習センター等(以下「公民館」という。)を拠点として介護予防事業を展開するため、公民館を改修又は整備する行政区に対し、予算の範囲内において補助金を交付します。

◆補助対象事業

介護予防事業(いきいきふれあい活動)を展開するために必要な公民館改修又は整備とします。ただし、玉名市自治公民館施設整備費補助金交付要綱第3条第1項第1号の規定を受けた新築の公民館は、除きます。

◆補助金の額

最高30万円(原則1公民館に対し1回限りとする。)



公民館玄関前スロープ新設

障がいのある人の自立支援体制の充実
事業費・・・993,824千円

担当課・・・福祉課

障がいのある人の自立を支援するため、障害者自立支援法に基づいて、さまざまなサービスを提供しています。

- ・介護給付事業:障がい程度が一定以上の人に生活上又は療養上の必要な介護を行う事業
居宅介護、重度訪問介護、行動援護、児童デイサービス、短期入所、重度障害者等包括支援、療養介護、生活介護、共同生活介護、施設入所支援
- ・訓練等給付:身体的又は社会的なリハビリテーションや就労につながる支援を行う事業
自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、共同生活援助
- ・地域生活支援事業:市が独自に取り組む事業として、地域で生活する障がいのある人のニーズを踏まえ、地域の実情に応じてサービスを行う事業
障がい者相談支援、コミュニケーション支援、日常生活用具給付等、移動支援、地域活動支援センター強化、訪問入浴サービス、日中一時支援、自動車運転免許取得・改造助成
その他、重度心身障がい者への医療費の助成や、身体障がい者への補装具購入助成なども行っています。

第2期障がい福祉計画の策定
事業費・・・2,936千円

担当課・・・福祉課

この計画は、障害福祉サービス及び相談支援、地域生活支援事業を提供するための体制整備を図り、障がい者施策をより一層推進するために策定します。

事業内容としては、障害者自立支援法の成立後、障がい者に必要なサービスが地域において計画的に提供されるように、福祉施設や事業体系の見直しが行われました。そのことにより市町村に「障がい福祉計画」を策定することが義務付けられ、平成19年度に第1期計画を策定しました。

第1期計画(平成18～平成20年度)の進捗状況をふまえて今後の障がい福祉サービスの計画的確保による推進を図っていくためにも第1期計画を見直し、平成21～平成23年度を計画期間とする第2期計画を策定しなければなりません。

障害者自立支援法の基本方針を踏まえて、必要となる障がい福祉サービス及び相談支援等のサービス量を見込み、障がい者の自己決定と自己選択の尊重、3障がいに係る制度の一元化、地域生活移行や就労意向支援等の課題に対応したサービス提供体制の基盤整備が図られ、必要な障がい福祉サービスの確保ができるように方策を定めます。

V. いきいきと暮らせる福祉のまちづくり

相談支援事業

担当課・・・福祉課

事業費・・・17,625千円

相談支援事業とは、無料で障がいのある方やその家族が抱える様々な悩み、困りごとの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、障がい福祉サービスの利用支援、就労支援、虐待の防止及びその早期発見のために関係機関との調整を行う等、障がい者等の権利擁護のために必要な援助を行う事業です。

また、相談支援事業をはじめとする地域の障がい者福祉に関するシステムづくりの中核として協議会を設置し困難事例への対応、地域の関係機関によるネットワーク構築、委託指定相談支援事業者の運営評価等を協議します。

<相談支援事業所>

事業所名	主な対象	住所
たまきな荘 相談支援センター「いこいば」	身体障害者	玉名市中46
有明地域障害児(者)相談支援センター	知的障害者	玉名郡和水町江田3103-1
荒尾市社会福祉事業団 相談支援センター	知的障害者	荒尾市増永 2299-2
指定相談事業所ふれあい	精神障害者	玉名市小野尻 5

九州看護福祉大学との連携強化

担当課・・・健康保険課

事業費・・・2,000千円

九州看護福祉大学を会場に、大学の専門スタッフの協力(看護学科・社会福祉学科・リハビリテーション学科)や健康測定機器を使用するなど、大学との連携ならではの健康福祉フェアを開催します。



健康フェアの様子

4. 社会保障の充実

生活保護事業

担当課・・・生活援護課

事業費・・・870,000千円

生活保護制度は、全国民が健康で文化的な生活水準を維持することができる最低限度の生活を保障するため、生活に現に困窮している国民に、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、自立の助長を図ることを目的とした国の制度です。

保護は、生活扶助、教育扶助、住宅扶助、医療扶助、介護扶助、出産扶助、生業扶助及び葬祭扶助から構成されています。

VI. みんなで進める協働のまちづくり

1. 協働のまちづくり

市民活動支援サイト「たまりん」運営
事業費・・・1,082千円

担当課・・・企画課

玉名市を拠点として活動する、NPO・ボランティア団体やまちづくり団体が行う市民公益活動を支援するために開設された情報サイトの管理運営費です。
この、たまな市民活動支援サイト「たまりん」は、現在約 60 団体の登録のもと、各団体における情報発信機能の柱として、また、団体間におけるネットワークづくりに活用されています。



「たまりん」
市民活動支援サイト

玉名 21 の星事業助成金
事業費・・・11,675千円

担当課・・・企画課



高道校区まちづくり委員会が運営する
コミュニティカフェ「カフェ味彩」

小学校区ごとに組織された「まちづくり委員会」では、地域の活性化、安心・安全、環境、教育、ふれあい交流など、自分たちの地域に愛着を持ち全国に誇れるような地域づくりの取り組みが進められています。市ではこの活動に対して助成を行っています。
○事業期間：平成 18 年度～平成 21 年度
○助成金額：初年度・・・50 万円(まちづくり計画書作成)
2～4 年目・・・500 万円(まちづくり事業)
(3 年間で 500 万円)
5 年目以降・・・30 万円(まちづくり活動)
(事業費の 80%を助成)

2. 人権啓発の推進

人権推進事業
事業費・・・9,952千円

担当課・・・人権啓発課

一人ひとりの人権が守られる、豊かな社会実現のため、次のような事業を行います。

- 1 いじめ・差別などの人権問題でお悩みの方のために、玉名市人権擁護委員による人権相談を行います。
- 2 市民の方々に人権問題に関心を持ってもらうため、12 月の人権週間に、街頭啓発を行います。
- 3 隣保館では、人権啓発、福祉の向上、地域交流等のため、次のような事業に取り組みます。
 - ・いろいろな技術習得や地域交流等のための文化講座や、人権啓発講演会を開催します。
 - ・人権啓発推進等の情報提供のため「隣保館だより」を発行します。
 - ・地域住民の方の、いろいろな生活相談を行います。



街頭啓発風景



隣保館講座
太極拳

VI. みんなで進める協働のまちづくり

3. 男女共同参画社会の推進

男女共同参画社会づくり事業
事業費・・・994千円

担当課・・・人権啓発課

男女共同参画社会の実現に向けて、次のような事務・事業に取り組みます。

1. 玉名市男女共同参画審議会の開催

男女共同参画社会の形成の促進に関する基本的かつ総合的な施策及び重要事項を調査審議するため、玉名市男女共同参画審議会を開催します。

2. 男女共同参画フォーラムの開催

男女がお互いを尊重し、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現のため、講演を含めたフォーラムにより市民の皆様へ分かり易い啓発を行います。

3. 男女共同参画啓発講座の開催

男女共同参画社会の形成の促進を図るための講座を開催します。



男女共同参画審議会

4. 情報公開の推進

広報事業

事業費・・・26,150千円

担当課・・・秘書課

議会事務局

市広報紙は、各種行政情報やイベント、季節の情報等をお知らせし、議会広報は、議会の開催情報を中心に議会の活動を、より分かりやすく楽しい紙面でお知らせします。

また、熊本県内を中心とした放送エリアを持つエフエム熊本放送の市町村広報番組「ぶらりくもとサウンドスケッチ」で、玉名市で開催されるイベントの紹介を行い、玉名市の魅力を発信し、集客を図ります。

VI. みんなで進める協働のまちづくり

公会計制度の導入

担当課・・・財政課

事業費・・・6,763千円

今まで一般会計や特別会計では、経費の出し入れである現金主義・単式簿記を採用していましたが、今まで以上に行政経営の視点を確立するとともに住民に対してわかりやすい財務情報を開示していくことを目的に、企業会計の考え方に基づいた発生主義・複式簿記などによる財務諸表(①貸借対照表、②行政コスト計算書、③資金収支計算書、④純資産変動計算書)を作成し、資産や債務等の財務状況を明らかにしていきます。なお、今回の財務諸表は、一般会計はもとより、特別会計、企業会計、一部事務組合、第三セクターなどを連結しての作成となります。

5. 行財政運営の効率化

庁舎建設事業

担当課・・・政策推進課

事業費・・・69,198千円

合併後の最重要課題のひとつである新庁舎の建設については、平成18年に着手し、これまで策定した基本構想や基本設計に沿って段階的な推進を図っていますが、スケジュール変更の必要が生じたため、平成26年春の完成予定となります。

平成21年度においては実施設計を行い、並行して用地取得の手続きも進めていきます。



新庁舎完成後のイメージ

資料

平成21年度玉名市当初予算総括表

(単位:千円)

会計別予算

番号	会計名	19年度 当初予算額	20年度 当初予算額	増減率	21年度 当初予算額	比較増減	
						比較増減	増減率
1	一般会計	25,666,500	26,713,000	4.1	27,008,000	295,000	1.1
2	国民健康保険事業特別会計	8,889,600	8,714,980	△ 2.0	8,818,704	103,724	1.2
3	老人保健事業特別会計	8,760,550	855,217	△ 90.2	27,288	△ 827,929	△ 96.8
4	後期高齢者医療特別会計	—	772,797	皆増	735,515	△ 37,282	△ 4.8
5	介護保険事業特別会計	5,539,590	5,730,159	3.4	6,067,471	337,312	5.9
6	大衆浴場事業特別会計	8,865	8,925	0.7	10,525	1,600	17.9
7	農業集落排水事業特別会計	1,352,660	867,285	△ 35.9	916,251	48,966	5.6
8	簡易水道事業特別会計	77,000	36,793	△ 52.2	38,689	1,896	5.2
9	宅地開発事業特別会計	10,000	5,000	△ 50.0	5,000	0	0.0
10	浄化槽整備事業特別会計	20,280	41,603	105.1	35,387	△ 6,216	△ 14.9
11	水道事業会計	1,100,374	1,446,824	31.5	1,526,649	79,825	5.5
12	下水道事業会計	2,592,812	3,542,433	36.6	3,047,059	△ 495,374	△ 14.0
合計		54,018,231	48,735,016	△ 9.8	48,236,538	△ 498,478	△ 1.0

資料

平成21年度一般会計歳入予算

(単位:千円)

科 目	区 分		区 分		比 較 (B-A)	伸 率	
	平成20年度 A	構 成 A	平成21年度 B	構 成 B			
自主財源	市税	6,634,569	24.8	6,440,116	23.8	▲ 194,453	▲ 2.9
	分担金及び負担金	367,623	1.4	373,417	1.4	5,794	1.6
	使用料及び手数料	371,352	1.4	367,600	1.4	▲ 3,752	▲ 1.0
	財産収入	22,876	0.1	21,881	0.1	▲ 995	▲ 4.3
	寄附金	1	0.0	1,001	0.0	1,000	100,000.0
	繰入金	843,344	3.2	1,180,620	4.4	337,276	40.0
	繰越金	100,000	0.4	100,000	0.4	0	0.0
	諸収入(収益・受託除く)	281,607	1.1	253,662	0.9	▲ 27,945	▲ 9.9
	小 計	8,621,372	32.3	8,738,297	32.4	116,925	1.4
依存財源	地方譲与税	331,100	1.2	318,000	1.2	▲ 13,100	▲ 4.0
	利子割交付金	37,000	0.1	29,000	0.1	▲ 8,000	▲ 21.6
	配当割交付金	13,900	0.1	6,000	0.0	▲ 7,900	▲ 56.8
	株式等譲渡所得割交付金	11,000	0.0	1,000	0.0	▲ 10,000	▲ 90.9
	地方消費税交付金	618,000	2.3	574,000	2.1	▲ 44,000	▲ 7.1
	ゴルフ場利用税交付金	31,400	0.1	30,000	0.1	▲ 1,400	▲ 4.5
	自動車取得税交付金	96,800	0.4	69,000	0.3	▲ 27,800	▲ 28.7
	地方特例交付金	58,300	0.2	95,000	0.4	36,700	63.0
	普通交付税	7,943,000	29.7	8,157,000	30.2	214,000	2.7
	特別交付税	936,000	3.5	900,000	3.3	▲ 36,000	▲ 3.8
	交通安全対策特別交付金	13,000	0.0	13,000	0.0	0	0.0
	国庫支出金	2,441,770	9.1	2,348,384	8.7	▲ 93,386	▲ 3.8
	県支出金	1,771,409	6.6	1,735,891	6.4	▲ 35,518	▲ 2.0
	諸収入(受託事業収入)	355,149	1.3	180,528	0.7	▲ 174,621	▲ 49.2
	市債	3,433,800	12.9	3,812,900	14.1	379,100	11.0
小 計	18,091,628	67.7	18,269,703	67.6	178,075	1.0	
合 計	26,713,000	100.0	27,008,000	100.0	295,000	1.1	

資料

平成21年度一般会計歳出予算(目的別)

(単位:千円)

区 分 款	平成20年度		平成21年度		比 較 (B-A)	伸 率 %
	A	構成 %	B	構成 %		
1 議会費	278,960	1.0	264,955	1.0	▲ 14,005	▲ 5.0
2 総務費	3,382,378	12.7	3,090,864	11.4	▲ 291,514	▲ 8.6
3 民生費	7,843,694	29.4	8,007,264	29.7	163,570	2.1
4 衛生費	2,126,573	8.0	2,261,764	8.4	135,191	6.4
5 農林水産業費	2,011,723	7.5	1,822,409	6.8	▲ 189,314	▲ 9.4
7 商工費	379,090	1.4	454,304	1.7	75,214	19.8
8 土木費	3,918,001	14.7	4,081,427	15.1	163,426	4.2
9 消防費	966,086	3.6	945,040	3.5	▲ 21,046	▲ 2.2
10 教育費	2,064,069	7.7	2,140,752	7.9	76,683	3.7
11 災害復旧費	2,002	0.0	2,002	0.0	0	0.0
12 公債費	3,710,423	13.9	3,907,218	14.5	196,795	5.3
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
合 計	26,713,000	100.0	27,008,000	100.0	295,000	1.1

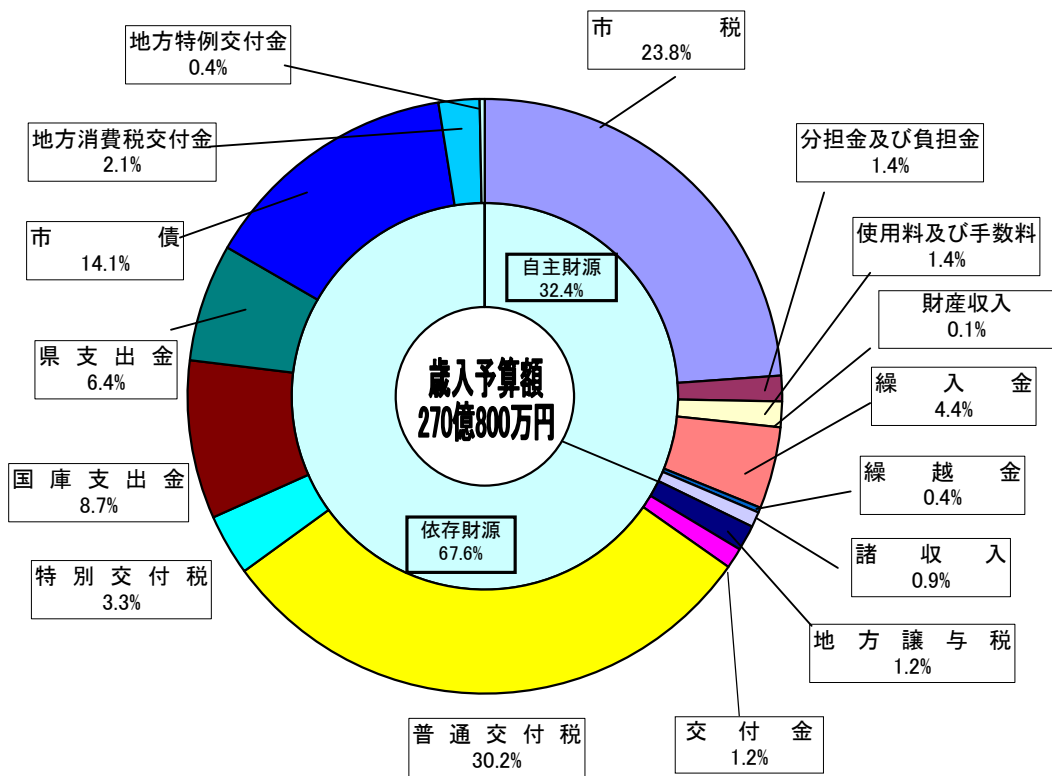
資料

平成21年度一般会計歳出予算(性質別)

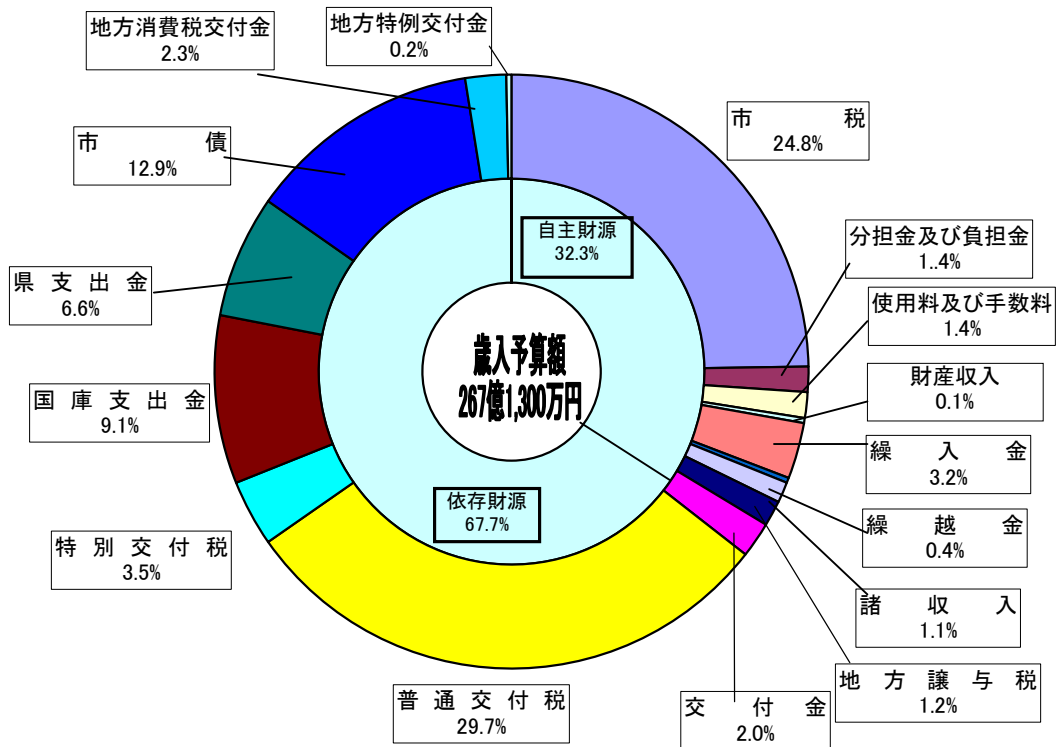
(単位:千円)

区 分 科 目		平成20年度		平成21年度		比 較 (B-A)	伸 率 %
		A	構 成 %	B	構 成 %		
義務的経費	人件費	4,927,516	18.4	5,073,749	18.8	146,233	3.0
	扶助費	3,895,164	14.6	3,995,917	14.8	100,753	2.6
	公債費	3,710,423	13.9	3,907,218	14.5	196,795	5.3
	小 計	12,533,103	46.9	12,976,884	48.0	443,781	3.5
投資的経費	普通建設事業費	4,913,314	18.4	4,380,072	16.2	▲ 533,242	▲ 10.9
	補助事業費	2,627,700	9.8	2,556,988	9.5	▲ 70,712	▲ 2.7
	単独事業費	2,285,614	8.6	1,823,084	6.8	▲ 462,530	▲ 20.2
	災害復旧事業費	2,002	0.0	2,002	0.0	0	0.0
	小 計	4,915,316	18.4	4,382,074	16.2	▲ 533,242	▲ 10.8
その他の経費	物件費	2,237,161	8.4	2,408,354	8.9	171,193	7.7
	維持補修費	202,875	0.8	178,977	0.7	▲ 23,898	▲ 11.8
	補助費等	4,708,156	17.6	4,918,520	18.2	210,364	4.5
	積立金	15,182	0.1	13,917	0.1	▲ 1,265	▲ 8.3
	投資及び出資金	5,700	0.0	0	0.0	▲ 5,700	皆減
	貸付金	127,000	0.5	127,000	0.5	0	0.0
	繰出金	1,938,507	7.3	1,972,274	7.3	33,767	1.7
	小 計	9,234,581	34.6	9,619,042	35.6	384,461	4.2
予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0	
合 計	26,713,000	100.0	27,008,000	100.0	295,000	1.1	

平成21年度一般会計歳入予算

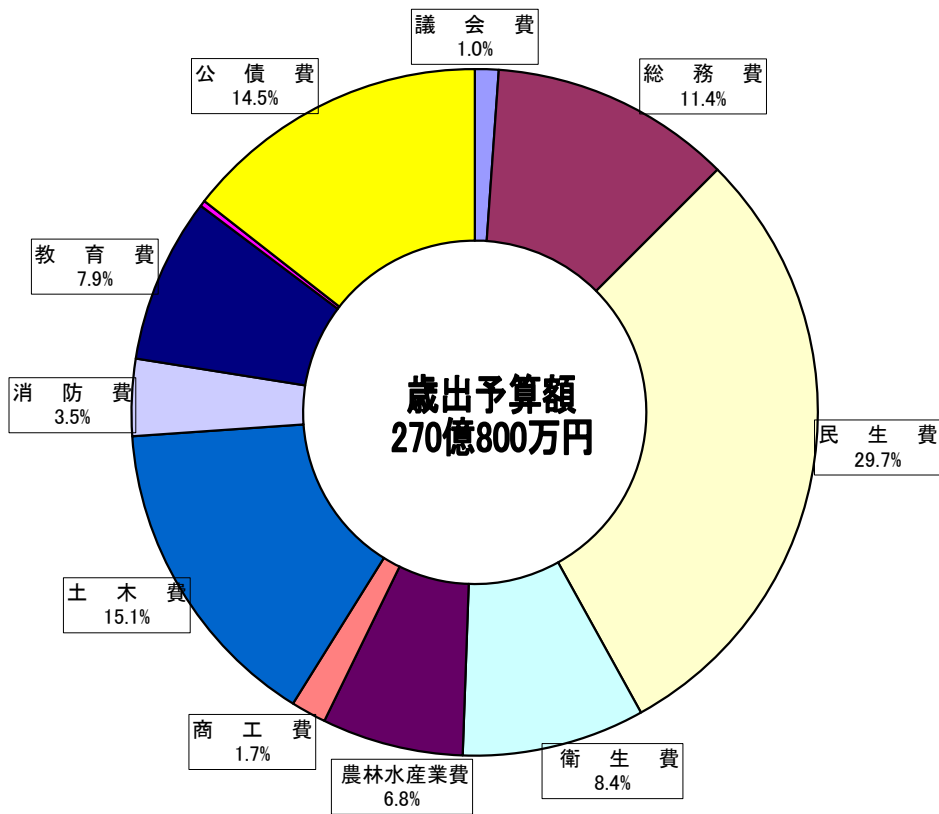


平成20年度一般会計歳入予算

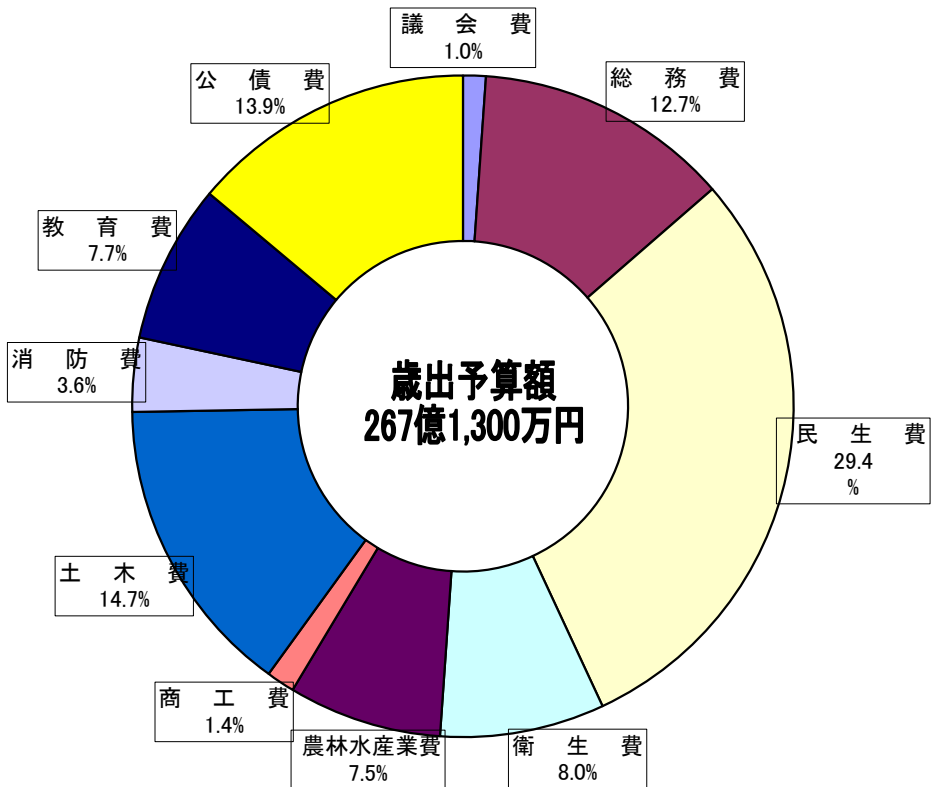


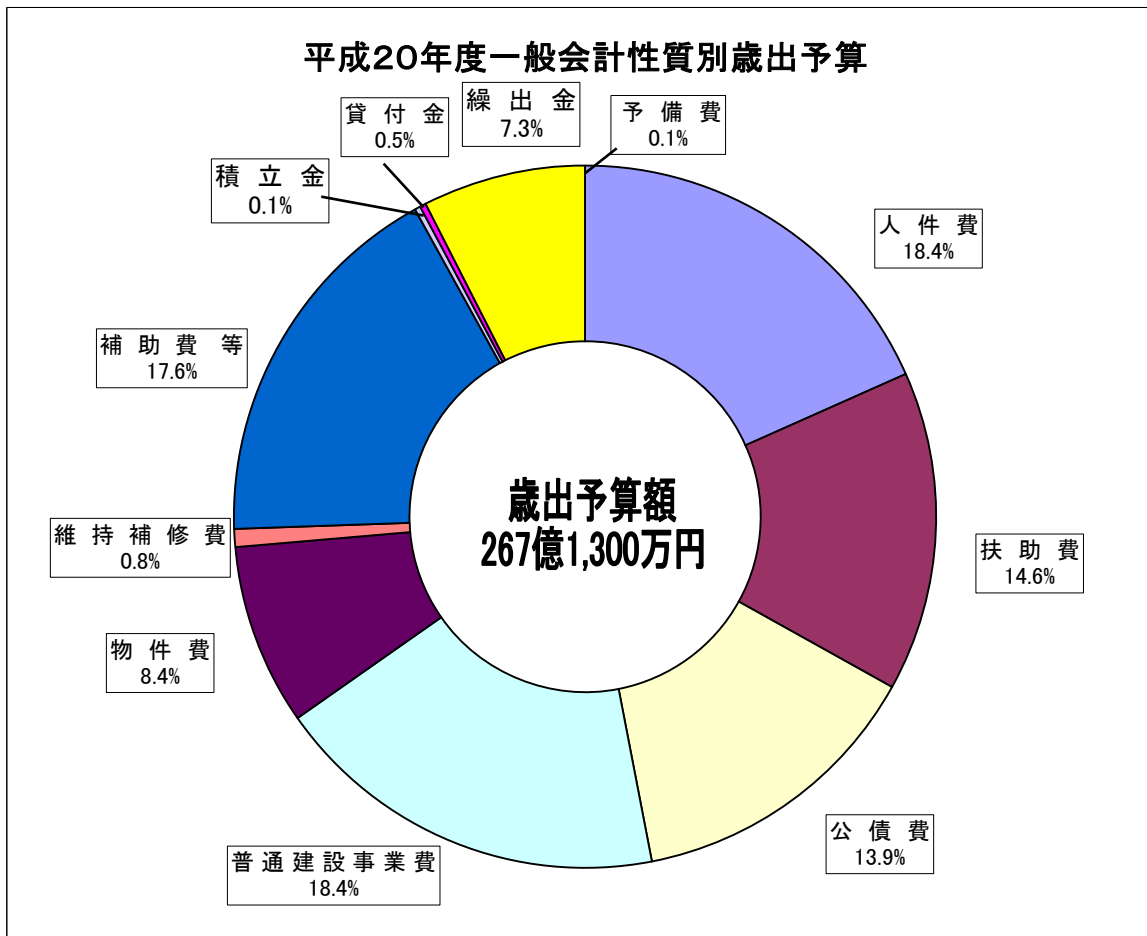
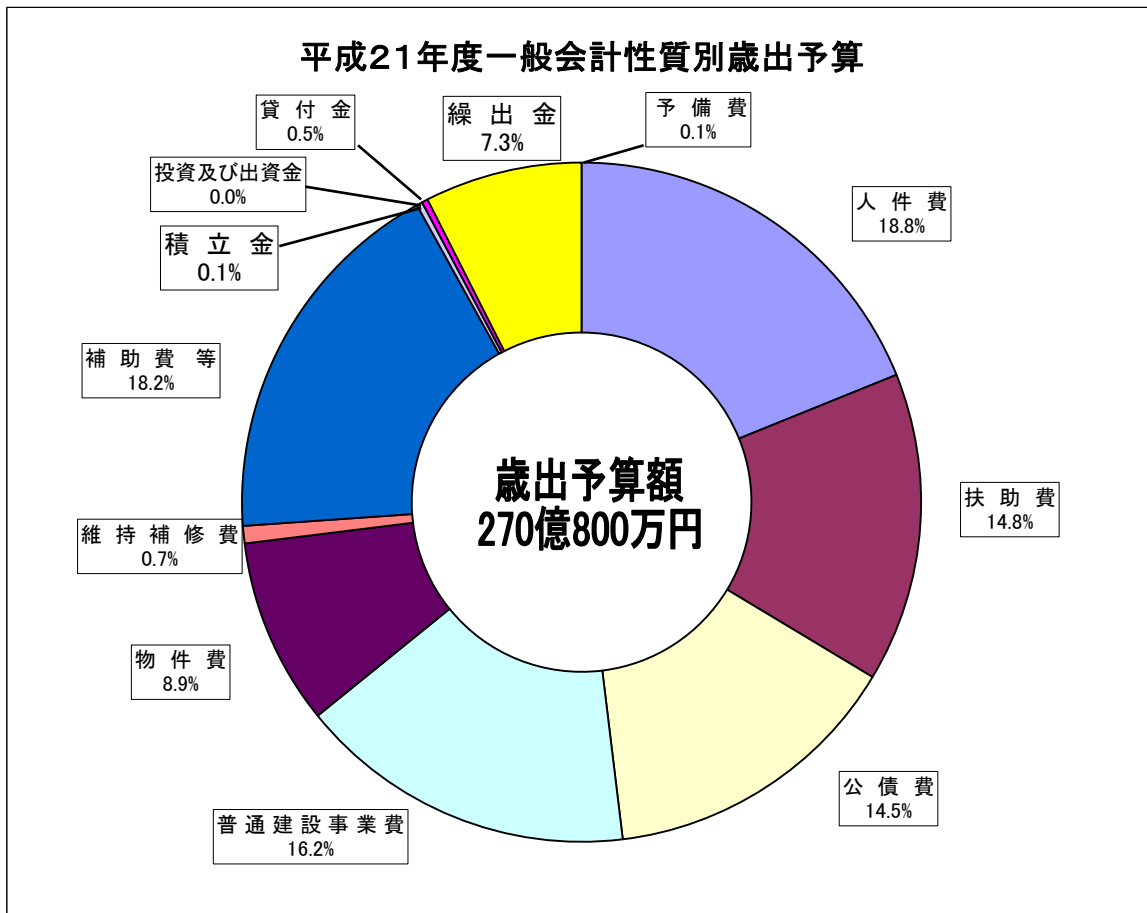
資料

平成21年度一般会計目的別歳出予算



平成20年度一般会計目的別歳出予算





資料

玉名市基金の動向

(単位:千円)

基金名称		20年度末 残高見込	21年度 積立	21年度 取崩	21年度末 残高見込
積立基金	財政調整基金	1,759,723	4,193	733,631	1,030,285
	減債基金	852,596	1,850	432,595	421,851
	市有施設整備基金	963,951	3,839		967,790
	社会福祉振興基金(取崩型)	754,902	3,018		757,920
	人材育成基金	97,873		943	96,930
	文化振興景観整備基金	54,037	216		54,253
	水産振興基金	8,870	36	8,750	156
	ふるさと・水と土保全基金	41,103	165		41,268
	教育振興基金	100,000	600	600	100,000
積立基金合計		4,633,055	13,917	1,176,519	3,470,453
その他の基金	奨学基金	109,417			109,417
	農業集落排水処理施設基金	40,556	9,260		49,816
	国民健康保険事業財政調整基金	336,323	1,339	237,178	100,484
	簡易水道施設工事等基金	37,319	150	3,153	34,316
	介護給付費準備基金	170,545	12,982	1	183,526
	浄化槽市町村整備推進事業減債基金	2,306	5	44	2,267
	地域活性化・生活対策基金	50,000			50,000
	介護従事者処遇改善臨時特例基金	45,786		13,943	31,843
その他の基金合計		792,252	23,736	254,319	561,669
合 計		5,425,307	37,653	1,430,838	4,032,122

資料

地方債の動向

(単位:千円)

会計名	20年度末 残高見込額	21年度 借入予定額	21年度 償還予定額	21年度末 残高見込額
普通会計	32,089,057	3,812,900	3,300,711	32,601,246
特別会計	3,465,898	320,300	128,130	3,658,068
企業会計	13,889,172	972,400	1,511,486	13,350,086
合 計	49,444,127	5,105,600	4,940,327	49,609,400

特別会計内訳

(単位:千円)

介護	45,857	0	15,286	30,571
大衆	22,727	0	7,433	15,294
農集	3,150,196	310,200	104,026	3,356,370
簡易水道	217,018	0	1,385	215,633
浄化槽	30,100	10,100	0	40,200
計	3,465,898	320,300	128,130	3,658,068

企業会計内訳

(単位:千円)

水道	4,481,856	93,900	469,511	4,106,245
下水道	9,407,316	878,500	1,041,975	9,243,841
計	13,889,172	972,400	1,511,486	13,350,086

平成23年春

新玉名駅いよいよ開業！

